

令和5年度前期「子どもの提案」に寄せられた意見

※明らかな誤字などを除き、寄せられた意見を掲載しています。

テーマ2 市役所跡地が訪れたい場所になるためには？（607件）

提案内容
浦和の歴史がわかる博物館をつくり、あまった土地をつかって施設をつくる。 施設では、浦和で多くの人々がやっているようなスポーツができるグラウンドをつくったり、浦和に大きな図書館がないなら、つくるといいと思います。 市役所跡地は、浦和駅の近くにできるので、遠くからくる人がいてもいいような貴重な本をおいたり、他の図書館においていないような本をかい、おいておくといいと思います。 もし、図書館をつくることになったら、予約された本をとどけるときに電車をつかえば、予約してから、とどけるまでの時間が短くできます。
浦和の庁舎ができてからさいたま新都心庁舎ができるまで、さいたま市の歴史や今に向けて発信したいメッセージ、さいたま新都心庁舎の、浦和の跡地でしか分からない情報などをけいさいしておくことと市民や他の人の興味をひくことができると思う。 市民どうして交流できる場所を作ったほうが、市民の憩いの場として跡地に親しみをもつことができると思う。
さいたま市の歴史や市役所での仕事などを展示したり、実際にどういうことをやっているのかを見せたり、体験できるような場所にすると、子どもから大人までの人達が楽しめると思います。 また、歴史などを展示するだけではなく、いろんな遊びやイベントを通して、市民が交流しあえるようにするのも遊びながら沢山なことが学べていいと思います。 観光客もよく訪れそうな場所なので、さいたま市のとくさん品や観光スポットをしょうかいする施設があるといいと思う。 世の中の様々なことについて仲間と研究できるような施設にするのはどうか。
建物の周りに自然を増やし、のびのびとできる場所をつくる。また、なつかしくなるような浦和特有のものをおく。 また、みんなが自然の中で遊べるように設備などを作る。そして歴史になるように、さいたま市の特産物や伝統的な物を展示する。
市役所跡地に、大きな美術館を作る（又は浦和美術館等規模の大きい美術館を移転（又は二号館を増設）する）のが良いと思う。 これによって、文化芸術機関としての役割を果たせる。他には、今の市役所にあるふん水や飲食店を（できれば職員食堂も一般の人が使えるように）残すのが良いと思う（こわすのにもい持するのにも同じ程度の金はかかるだろうため）。 これによって市民交流機能も果たせる。
さいたま市ができた歴史を文と分かりやすい絵でまとめたり地域の人々が安心・安全な暮らしができるように市役所がしていることを表にしてみたりするのいいのではないのでしょうか。 歴史や取り組みなど案外地域の人々が知らないことだと思います。私も知りたいです。 また、地域の人々がゆっくりに話せるような場所があると、人々の交流が今より深まり、より明るく楽しくなるのではないのでしょうか。
サッカーが盛んな町であるため、建物を一目見ただけでサッカーを感じられる外観にする。 サッカーボールなど。また、中にはサッカーの歴史がよく分かるようなブースを作り、元プロサッカー選手に会えるようなイベントを開き、サッカー好きの市民の交流の場を作る。→サッカーを練習できるスペースを少しとり、互いに教えあったり、勝負をしたりする。
○テーマ2に関して○ お年寄りの方から子供まで遊ぶことのできる、「公園」とまではいきませんが、“広場”などにしてみてはいかがでしょうか。 市役所跡地だったことが分かるように、なにかオブジェ等を置いてみるのもいいんじゃないでしょうか。 以上です。
跡地は表の3つの中では文化芸術機能を重視した方が良いと思う。 その理由として埼玉には京都や北海道などに比べて名物として有名なものが少ないため、跡地を利用すれば市の活性化にもつながると思うから。
浦和を中心としたさいたま市全体の歴史を多くの人々に発信する資料館や、多くの人が入る映画館、さらに百貨店のように買い物も楽しめる施設があると良いと思う。
まず、さいたま市は、浦和や大宮など大きな駅を有し、都心へのアクセスがいいし、商業施設などもたくさんあり暮らしやすい街といえる。実際、他の市町村などからたくさん移住者がおり、さいたま市の人口は増え続けている。ここで子育てをしやすい環境づくりを進めないと、子育てをしやすい市町村に人が流れていくのが現実である。 そこで今足りないといわれている子供が自由に遊べるスペースを作り、一方で、親などの話ができるスペースも一緒に作っておくと、交流の場にもなる。 さらに今日本で問題となっている高齢化にも合わせ、高齢の方々が落ち着けるスペースもあるといいと思う。このように市役所跡地はどの年代の方たちにものびのび過ごせる所が良いと思う。
全部解体してしまうのではなく、今老朽化が進んでいて補強しなければならない所だけ補強して、建物をそのまま残して、それを利用した方が元市役所として公開していないかった所を公開したり、一部を文化芸術、市民交流の場として利用できたりしていいと思う。 こうすれば、定期的にイベントを開きすることもできるし、浦和といえば浦和レッズ！浦和レッズに関する展示や、イベントスペースとしても活用できる。また、市役所新庁舎に関する展示
図書館など、誰でも訪れたいような施設をつくった方がいいと思う。 もしくは、新しい住宅をつくったり、アパートやスーパーなどをたててもいいような気がする。
浦和のまちにはどのような歴史があるのか、どのようにまちが発展していったかなどの資料館を作れば良いと思います。 また、浦和のまちのよいところを発信したり、市役所がどのようなものであったかを伝えたりできる場所になればいいと思います。

提案内容

近くに行ったことがないので、あまりわからないが、有名なお店や場所などが近くにあると思うので、そこへの行き方などがわかる地図を配ったり、伝統的な文化や、地名のゆらいなどをしょう介できる場所にしたら良いのではないかと思う。

さいたま市の有名なものや歴史がわかりやすく説明されている場所があるといいと思う。
あとおすすめの料理店とかを示した地図が見れる場所とか。

さいたま市の文化などをよく知っていて、さいたま市に住んでいる人が、さいたま市に住んでいる子どもなどにさいたま市のことを教える講座を開けばよいと考えた。それなら、文化を知ることによって教育にもつながり、市民で交流もできると思う。

緑の多い公園をつくる。

市役所の跡地には、公民館を建て、市民同士での交流を深めるとともに、浦和の歴史や特産品などが分かるようなものをつくるとともに、キャラクターをつくる。また、浦和に関するものなどを展示することで浦和の歴史を子供たちが知れるようにする。

大宮は鉄道の街なので鉄道についての市役所の働きを紹介したり、鉄道が開通し、今に至るまでの歴史を展示したり未来のこの街について、イメージし、紹介したり、そのようなイベントが実施できるようにしたり、住民たちが交流できるように鉄道が見れる展望デッキにカフェなどの店を開けば多くの人が集まるようになると思う。
また、子供たちが遊べるような遊び場もつくれば、多くの年代の人が来てくれると思う。

旧市役所庁舎についての資料館を建ててみてはどうか。
ただ、それだけでは小学校の見学の際や、近りんの人たちにしか利用されないため、遊ぶがたたくさんあったり、水で遊べたり、バーベキューを楽しめるような大きな公園にすることで市外から来た多くの人が資料館にも足を運んでくれると思う。
だから、広い公園と旧市役所の資料館があると良いと思う。

埼玉県の魅力を発信したり、観光案内所のようなものを設ける。
また、駅から遠く、不便な場所にあるので、最寄り駅までバスを走らせたりする。さいたま市のシンボルとなるような物をつくる。
例えば、さいたま市で活やくした人の銅像をつくるなど。そして、建物の中に店を入れて買い物ができるようにすることで人がたくさん訪れるようになると思う。

子供たちなどに、今より多く来てもらうためには「市役所」という固いイメージのある建物から、面白さなどのあるやわらかいふんいきのある場所にかえる必要があると思う。
そのためには、子供たち（小学生以下）が遊べる広場や体育館などをつくり、親しみやすくする必要があると思う。
また、地方の有名な食べ物やそれをもとにしたキャラクターなどを作ることで他県からくる人も増えると思う。
他にも市役所で何ができるのかを分かりやすくまとめて、展示してもいいかもしれない。

子どもだけでも行ける施設があると良いと思う。高齢者と子どもがふれ合える施設があると良いと思う。
外から見て面白いといいとおもう。

さいたま市のことを伝える場所にしたり、さいたま市の大きなモチーフとなるようなものを作ったら良いと思います。
また様々な新しいものを取り入れて、市役所跡地になった後もつねに高いアンテナがはられているような所にしても良いのではないかと
思います。
様々な人が利用する場所になれば、地域の活性化ができると思います。
具体的には、デジタルの相談所を設けたり、人と人が関わり合えるスペースを作ったりすればよいのではないかと思います。堅いイメージからやわらかくしていくことが重要だと思います。

さいたま市の歴史を紹介する資料館。跡地周辺でのスタンプラリー。フードコートをつくり、気軽に来れる場所にする。屋台を出す。

横浜市役所のように市役所の建物を残しリゾートホテルにする。周りにショッピングモールを建て人の集まるイベントを行う。
地域の活性化につなげることもできると思う。子どもが遊べるようなしせつをつくり、親子づれも多く来るようにする。
できればリゾートホテルの屋上にプールを作りたい。リゾートホテルの一部にさいたま市の歴史がわかる資料館をつくる。

私たちは、東京スカイツリーよりも高い建造物を作ることを提案します。
理由は、埼玉県には高い建物が少ないからです。
なぜ東京スカイツリーより大きい建物を作ってもらおうと思ったのかというと、東京には様々なみ力がありますが、埼玉のみ力は少し少ない気がします。なので、東京を上回るほどの大きな建物を作ってほしいと思ったからです。

屋内でスポーツを楽しめる場所を作るのがいいと思います。コートを用意して、ボールやラケットなども貸し出すようにして、だれでもスポーツを楽しめる場所がいいと思います。スポーツを気軽にできる場所は多くないと思うので、人もたくさん来ると思います。例としては奥ひわスポーツの森というところのようなイメージです。

大きな食堂を作る。インテリアにも工夫をこらす。昼ご飯、夜ご飯だけでなく、おやつも作る。
浦和でとれた野菜や売れ残った野菜を使って地域の活性化を目指す。インテリアは木材を基調として、柱はタイルでレンガ風に。
若い年代にうけるオシャレだったり、面白いメニューを販売する。子連れが安心できるキッズスペースをもうける。利用する木材は浦和産の木材を使用し、「環境に配りよしています」をアピール。

高齢者から子どもまで、誰でもたのしめる博物館をつくる。
公園の清潔を保ち、きれいな、町づくりを行う皆で、協力できる、祭りをを行い、人同士で伝えて、人をよびあつめる。

提案内容

プールと温泉の複合せつをつくる。まずB1Fに駐車場をつくり、1Fにインフォメーションをつくる。2Fに食事ところをつくり、3Fは、本、まんがコーナーやソファなどがあるリラックスコーナをつくり、4Fに男湯5Fに女湯をつくり、6Fに温かいプールを作り、7Fに子供用プールを作り、8Fに泳ぐ用の25mプールを作り9Fを流れるプールを作り、10、11Fをつなげて、ウォータースライダーのあるプールを作り、屋上にプールとバーのような店をつくる。

市民の交流の場とすることが良いと思う。
観光事業やそれらの展示を行っても良いと思う。
福祉的な設備が中心になるといいと思う。

さいたま市のシンボルとして、跡地に、プールや一日中遊べる施設をつくるといいと思う。
そうすると、市外からもたくさん人が集まってきて、よりさいたま市がにぎやかになると思う。

有効に活用するために、老人ホームや、子どもたちが遊べる施設をつくったり、ショッピングモールを作って、買い物できるようにしたら良いと思った。
また、温泉やプールをつくって、男女のいこいの場とするのも良いと思った。

・跡地の建物で、児童館や学校生活の相談所、フードバンク⇒近くのスーパーなどであまった食品を提供する食堂とか、、、、などを行う。 ・市のキャラクターを可愛い現代風にする。

1日市役所から公開してもいい資料を展示し、さいたま市の歴史を辿る博物館にする。
地元野菜を使ったレストランを館内につくり埼玉県やさいたま市の農業に触れてもらう。
特別展を開き、何回も来てもらえるようにする。公園があると小さい子供も保護者と遊びに来やすい場所になる。
上記のような施設があると良いと思いました。

7階だての野外プール付きホテルをけんせつする。
2階には大浴場をつくり、最上階の7階には野外プールをつけ、地下はゲームセンターや、土産屋を設置し、さいたま市の男女いこいの地として観光地となる。

市役所跡地の周りにショッピングモールや、ファミレスなどをつくり町を盛り上げ、市役所跡地は公園にする。
そして、公園にゲームのキャラクターをおく。さらに周りにサッカースタジアムや球場を作る。市役所跡地の最寄駅から、市役所跡地までの交通の便をよくする。
そして、市役所跡地の周辺に大きなちゅう車場をつくる。
市役所跡地周辺の街をリニューアルしてふんいきを良くする。さらに、シンボリックなめだつ健物を健てる。

・自動車有名だからゲームのカートならぬ埼玉カートをつくる（ゴーカート的で、こうらなどはVRで）20～25km/h
東京よりも埼玉の方が近い県をねらって、ショッピングモールなどをつくる（埼玉の上の方につくる）
埼玉といえば…のものをさいげんする。
埼玉ならではの食べ物である深谷ねぎなどを使ったメニューを提供するお店をひらく。

行くまでの道を整備し、楽しめる場所にしたいと思います。

宿場町としての発展をとげていたことから跡地に旅館やホテルなどの宿泊施設を建てたほうがいいと思う
昔ながらの宿場町の雰囲気を出すことで人をさそうのがいいと思う。

私は、市役所跡地を訪れたい場所にするためには、市役所跡地に興味を持ってもらう必要があると思います。
そのため、市役所に関する資料館をつくると思います。

みんなを魅きようする観光スポットやアトラクションなどを作った方が良く思う。
例えば四国のどこかにあるアート作品（カボチャみたいなの）を作ったり、みんなが集まるようなスイーツの名店などを作ったりすればいいと思う。
さらに、市役所跡地の楽しい歴史や行事などをyoutubeやyahooなどのネットサイトで発信することで、興味をもつ人も増えると思う。

市役所跡地に、浦和、大宮、さいたま新都心などのパンフレットを置く。大きい図書館をつくる。（自習スペースアリの）
子供が楽しめる遊具を置く。子供からお年寄りまで楽しめる庭をつくり、そこにベンチを置く（休憩所）。浦和の博物館をつくる。浦和の町の模型、浦和の地図を看板のようにして置く。

はば広い年齢層が使用できるようなせつ、公園やショッピングモール、市の歴史などを伝えるせつ、学校、プール、図書館など。

老人ホームや保育園などの施設を建設すればいいと思う。

治安を維持できるように警備員をつける。綺麗に維持できるように科学とかの交流会みたい（実験）をする。

みんながだれでも気軽に入れるようなつくりになると良いと思う。
例えば、市役所の入り口をとうめいにして中が見えるようにしたり、ポスターをはったりと、どのように働いているかを見せることが良いと思う。
また、色々な年の人が来れるように、スロープを設置したり、車いすの人でも入れるトイレをつくったりするとみんながより訪れたいと思う。

博物館のようにして、浦和の歴史や市役所の今までなどをてんじると良いと思う。

訪れたい場所というのは、多くの人が訪れたいと思う場所だと思うので、そのような場所にすれば良いと思います。

提案内容

- ・さいたま市や市役所の歴史と時代ごとの変化を、体験しながら学べる施設にする。
- ・浦和の歴史や特産品などのみ力をてんじするスペースや、体験コーナー、浦和に関する本などをおいた部屋などを作り、訪れた人に浦和を知ってもらおう。

- ・カフェ 浦和の名物(?)昔ながらのふんいきだけど、新しい!?どの世代も楽しめるカフェ
- ・公園 子供達にもなじんでもらいたい!小さい子も、大きい子も遊べるステキな公園、遊び場には人が集まる!
- ・としまえん第2号!としまえんみたいなあたたくくて、みんなが集まるテーマパークにする。遊び場には人が集まる!
- ・市役所の歴史博物館 てんじだけではなく、クイズやそれをもとにしたゲームがあると、どんな人も楽しめる!
- ・地域の人のいこいの場しばふをして、ピクニックやさんぽができるようにすると、お年よりから子供までみんな楽しめる!!
- ・〇〇スポット!?しんれいスポット!?インスタ映えスポット!?有名になればたくさん人が来ます!!
- ・児童館 夏休みなどにイベントを開いたり、食事をていきょうしたりしても良いと思います。
- ・24h病院 いつでも、他の所がしまっていてみてももらえる、地域の人の事を考えている病院をつくる
- ・ちいきのぼきん箱 あつめたお金は、地域のためにつかう!物を新しくするナド…子供から大人、だれもが楽しめる場所に生まれかわらせる!

- ・みんなが楽しむことができるように、公園にして、お手洗いや休憩所の設備を整えたらいいと思う。
- ・子供も大人も楽しむことができるように、市役所についてのクイズラリーやカフェ、散歩のコースを充実させたらいいと思う。
- ・さいたま市の子供が楽しく学ぶことができるようなイベントを開催したり、開催するための場所を作ったらいいと思う。
- ・浦和の文化を知ったり、体験することができる、ちょっとした博物館などを作ったらいいと思う。

高齢者が安心して過ごせる「いこいの場」を作る。市役所跡地をホールにして地下室も作る。
ホールは保育園と、老人ホームとライブや演奏会などのイベントを行う高齢者と子供が交流できるようなイベントを行う。

- ・浦和が交通の便が良い事を生かし、海外また他県民との交流を行う場とする。または、そのような活動を行う中心とする。
- ・市民が常に訪れやすいように開放的にして、説明などを加える。また、説明だけだとあきてしまうのでその事を使った遊びを考えて小さい子供も楽しめるようにする。
- ・一部を残して将来、教員になりたいと希望するものを中心に教育指導を行う場として利用する。
- ・市民が落ちついていられる場所として図書館としたりカフェなどを併設して、ゆったりできる空間として活用する。
- ・育児が大変な人も多いと思うため幼稚園や保育園を設置する。

市民交流もできるのもいいが、大宮周辺の観光スポットを紹介する所にする。
具体的にいうと、子供(幼児)が遊べる所を作る。各階ごとに、市民や来た皆さんが楽しめる所にする。

私の区では、近くに施設がたくさんあり、たくさんの文化や歴史を小学生の頃に感じ、記憶に残っているので、さいたま市役所の近く(さいたま市にある小学校)の小学4~5年生を対象に旧さいたま市の見学や説明会をするのはどうでしょうか。
旧さいたま市役所はそのまま残しておき、中を人が見学しやすいようにしたり、子どもが見学するのが楽しくなるようにするのいいと思います。
例えばガラスばりの中にさいたま市役所に関するものをかざるなど。子どもは楽しかった記憶を忘れにくいので。
旧さいたま市役所を解体するのであれば、やはり、博物館などにするのがよいかと思います。

- ・埼玉県の花などを植えて花畑にする
- ・ポスターを作る・ガラス張りにしてください(新庁舎)
- ・公園兼避難所にして遊具を設置する
- ・建物を残し巨大な図書館を作る
- ・遊園地にする
- ・植物園にする
- ・埼玉県の予算展示室にする
- ・博物館にする
- ・水族館にする などはどうでしょうか。

- ・さいたま市のマスコットをテーマにした公園、アスレチック。そこで毎年1回祭りを行う。
- ・地域の産物を使った、レストランまたは喫茶店。
- ・窓やガラス戸を増やして二、三階程度の高さにし、横幅を広くして、オシャレにする。

海なし県さいたまではあまり行えない、つりを考え、つりの初級のつりぼり、中級のつりぼり、上級のつりぼりを作り、さいたま県ではできないような、つりをするし設をつかった方がいいと思う。
とれた魚は、食べれるようなしせつも、同時につくことにより、つりをする楽しさを考えることができるのではないだろうか。
さいたまの川魚にもふれあうことができると思う。

1つの建物に、さまざまなものをうめこむ。→例えば、1階は芸術展らん、2階はご楽しせつ、3階は教育関係のなにかなど。
ひとつの中心的な建物×店。また、その周辺などにお店があるとよりよいと思う

- ・ふん水と遊具のある公園。・公園にはきつえん所を設置。・ベンチやごみ箱を設置。・公園の名前は「さいたま市役所跡地公園」

埼玉の学校混用で使える室内アーチェリー場をつくる。一船の人もできる所をつくる。

フリーWi-Fiがあるキッサ店や大きな温泉(ろてんぶろ、ろうりゅうなど)を作る。また子供と大人があそべる場所を作る。
(バレーボール、サッカー、バスケ、テニスなど)そして大人はつかれた体をいやすことができる温泉へ、子供はマンガや本などがたくさんある場所で体をやすませ、最後に合流して、帰る。それが最高だと思います。
そして少しの時間でも、長時間でも、どっちでも楽しむことができる場所も最高です!!!!
子供にも大人にも愛着が持てます。!!フードコートやスーパーを作ってもいいと思います。

提案内容

図書館や公園、大きなショッピングモールなどがいいと思います。(近くに同じような施設がなければですが) いずれも日常でよく行く場所でしょうし、よく本を借りる人や公園に行く人ならば施設の数が増えて助かると思います。市役所跡地の近くに住んでいる人たちなんかよくその施設に来てくれるのではないかなと思います。

大きいホールを作ったり、上に子どもが楽しめるしせつをつくる。他にも、1階には会場をつくり、小学校などが利用できるようにする。プールを作るなどでもいいと思う。具体的にホールは400人くらいが入れるようにするといいと思う、プールを作る場合は、市内の小中学生を割引して、使いやすいようにするなどの工夫があるとなおよいと思う。上の階ならばアスレチックなどの小さな子どもが利用できるようなしせつがいいと思う。

あと地には市民が運動できるようにクーラーのついた体育館をつくり、子供でも楽しめるように遊具やアスレチックをつくる。また、ご老人から子供まで楽しめる自然の多い公園をのこった土地でつくる。

- ・さいたま市の歴史や魅力を伝えるかいかん。外国人や観光客に来てもらいさいたま市を好きになってもらえる。
- ・さいたま市に住んでいる人でもさらにさいたま市にわくわくすることができる。
- ・大きな公園。市民の人が土日に遊べるような大きな公園をつくる。大きな都市にも、みどりを増やすことが大事!

- ・ドームなどライブができるような所をつくる。
- その理由は、ライブに来た人がライブ前や終わりで少し周りを散歩することで、浦和の良さが少しでも伝わると思ったからです。
- ・お寺みたいなのを作り、夏などにお祭を行えば日本人に限らず外国人の人も来てくれる可能性があるから。
- それだけでなく近所の人にボランティアなどをたのめば近所の仲が良くなるかもしれないと思いました。
- ・デパートなどを入れれば、近所の人役に立つようになると思いました。
- ・楽しくゲームをしながら学べる小さい子向けの塾をつくる。

だれでも使いやすい⇒公園風に

- ・家族づれにゆうぐ(障害者向けがあったらおもしろいかも)
- ・お年寄りにおさんぽコース(100m印をつけたらランニングにも)
- ・ベンチ
- ・広い年代に図書館
- ・自習室
- ・広い年代にクッキングカーなどのイベント などですかね。

跡地に広場や公園をつくれればいいと思いました。そしてさいたま市には鉄道博物館があり「鉄道の町」のイメージが根強いので、さいたま市を走っている車両一両(廃止寸前の先頭車、もし今実現するとしたら185系あたり?)を買い取ってその公園のシンボルにしたらいいと思います。また、市民交流の機能については気軽に利用できるレストランなどをつくれれば良いと思います。また、ホールなどを作り、講演会や演奏会などに使用できるようにしたら、文化・芸術機能や教育機能の役割をはたせると思います。鉄研部員の意見は以上です。

遊べる場所をつくり親子で来てもらう。→遊べる場所とは小さなスベリ台やアスレチック、広場、休息場所にする。スーパーやコンビニ、コーヒーショップ、ゲーセンをおく。そして、学生が勉強できるように自習スペースを設置して図書館のような場所をつくる。埼玉の歴史をみせたりする。ワークショップができるようなテナントをする。

市役所跡地はなんかイメージとして重々しいというような雰囲気があるので、ショッピングモールや、図書館など市民の人たちがこれのような人々の生活と深く結びつけられる施設にした方がよいと思います。

ゲームセンターをつくる。そのとなりに、安くてコスパのよいファストフードなどをつくり若者の利用者を増やす。コーヒーショップをつくって、若者を呼び。コーヒーショップの中に自習スペースをつくる。プリントシール機をつくる。ドーナツ店をつくる。100円ショップをつくる。→便利な生活になる
カラオケをつくる。フードコートをつくる。

- ・バスケットができる体育館をつくる
- ・フードコートをつくる
- ・ゲームセンター、プリントシール機=ショッピングモール ファストフード、ドーナツ店、コーヒーショップ、新大久保の店を持ってくる(人気のパン、チキン、辛いラーメン)勉強ができる場所にフードコートを置く
カラオケBoxをつくる、みんなでとまれる場所(ホテル、子供用の)勉強しながら遊べる所をつくりたいから

- ・市役所跡地を図書館にすれば良いと思います。理由は図書館にすれば実用性があると共に、みんな訪れたいと思うと思います。
- また、新しい本を入荷しやすいとさらに良いと思います!
- ・公園を作って、夏は屋台や花火大会、プール場、春はお花見が、秋は紅葉、冬は夏プール場だった所をスケート場になるような作りにすれば年間ずっと楽しめて、他の県や市からも人が来て、にぎやかになるのではないかと思います!
- ・市民プールで温水だったら、年間人が来てくれると思います。さらにウォータースライダーがあると素敵です!
- ・大型スーパーマーケットでいろいろなお店が入っているとたくさん人が来ると思います!
- ・きさき店で、大型店ほになったら、たくさんの方がやすめるし、ドライブスルーを作るとさらに多くの方が使ってくれて、経済をうるおしてくれると思います!

- ・みんなが集まるような公園をつくって、来た人がのびのびと遊べるようにする。
- ・水族館のような多くの生命にふれられるしせつをつくる。
- ・老若男女が交流できて、多くの方が遊びにくるような市民交流館をつくる。
- ・学べる図書館

提案内容

化学について学べるところ、一日中夜の星を見れるようにする。
外国を再現したエリアをたくさんつくって、それぞれの気候も合わせて疑似旅行体験したい
フリーWiFiあればいい 遊園地、もしあったら学生が来そう、経済まわる めちゃくちゃ大きい体を探検できるようにする。

デパートなど、家族みんなで広い年齢層に便利で楽しめる場所にしてほしいです。
また、市役所付近は自然が多く、公園などにし、遊具を置いたり、アスレチックにしたら子どもが楽しめ、小さい時から自然に触れる機会がふえて環境問題や、自然破壊について興味をもってくれるかもしれないのでよいと思います。
そして、近くに飲食店などを多くして経済の発展をうながすのもよいと思います。

- アスレチックがいいと思います。（親子づれもあそべるように）
- それで、遊ぶためには、クイズをとかなければならないとか、クイズに正解しないと次にすすめないとか。

• 親子で遊ぶことができるようなレジャー施設にする。
たとえば、アスレチックゾーンを作り、子供たちに運動を楽しくしてもらおう。迷路ゾーンを作り、クイズを一つ一つときながら楽しく学ぶ。（ここで埼玉県ならではのクイズを出すのもいい と思う）。親子で実験しながら学べる科学ゾーンを作る。
ここには親子以外でも色々な人が楽しめるのでいいと思う。
最後に、リラックスゾーンを作る。基本、図書館と同じようなかんじでそれでいてリラックスできる空間にするようにする。
この4つのゾーンを作れば誰でも楽しめるレジャー施設になると思う。

子どもから大人まで楽しめたり、写真スポットになったり（温泉を作ったり）するところをつくったら観光地のようになり
より有名になって訪れたいと思います。
訪れた人が安心して来れるように、防はんしっかり 保護者と来て楽しいと思われるようにする。
2週間に1回、イベントを行ってスライムやロボットとか、ダンボールでなにかをつくるなどして子どもから大人まで楽しく学べる施設にする。
アスレチックなど難易度がいろいろあるものをつくったら、何度も挑戦したくなってたくさん来てくれるのではないのでしょうか。
そうすればテレビなどでも紹介されたりバラエティ番組とかでもロケ地のようになるかもしれません！（人気がある冠番組などはおもしろいし、行く可能性がでてくるかも～）

さいたま市内に市営地下鉄をつくって、その本社を建てる。こわすのにも相当、金がかかると思うから、今の建物をそのまま残しておいて、そのままつかう。
そこでついた金を、自然保護するのにつかったり、栃木県にきふしたりする。自衛隊の土地にする。
そのまま、浦和の市役所庁舎をつかってよいと思う。大学病院をつくる。警察署をつくる。田んぼを作る。ヘリポート

さいたま市の歴史をふりかえる歴史記念館。内容はさいたま市の有名なものをつくる体験と、つくったものを体験できるようにする。
さいたま市の歴史をふりかえるゲームをつくる。おもしろい本をあつめた図書館などをつくる。
さいたま市でつくられた食品をつかった食堂をつくる。地産地消をする。さいたま市のグッズをはんばいする店をつくる。
他の市との交流ができる場所をつくる。

アスレチックや遊園地をつくってほしい。なぜなら年れい層が広く多くの人を訪れると思うからです。
又、クイズの立て札をつける。例えばここは昔どこだったでしょうてきな。ほかにもなるべく遊べるところがいいと思う。
なぜなら、定期が使える人がとても多いのでお金がたくさん集まり経ざい的にも良いと思います。
そのたまったお金でば金や企業発達、国民の意見に使ってほしいです。

- 休けいができる場所や、小さいレストランなどを、市役所跡地の近くに設置する。
- 子連れの人なども気軽に来れるように、アスレチックなどを設置する。
- 浦和駅、市役所跡地間にバスを開通させる。
- チラシなどを配って、アピールする。
- 埼玉県や、浦和の有名なものをお店に並べる。
- 現在の市役所が、解体されたあととはどのような建物になるのかなどをチラシにのせる。

室内アスレチックや卓球、バトミントン、トレーニングルームなどがあるスポーツセンターにする。
小さな子供からおとしよりまでつかえる場所にする。周りにランニングコースでもつくる。他にボールがつかえる場所もつくる。
卓球などの道具はかりれるようにし、気軽にこれるようにする。くつろげるスペースをつくる。
バリアフリー化をすすめてのぼり坂を少なくしたり手すりをつけたり大きなトイレをつくったりする。車いすOKにする。
親子でこれるように、子供むけの場所をつくり、あずけられるような場所にする。
自転車バスでこられるようにする。天然のしばふにしていごちよくできるようにする。

木や植物を植えて、屋上庭園のような施設があると良いと思う。誰もがつかえる公民プールや図書館のような施設があるとよいと思う。
さいたま市の歴史が分かるような施設があると良いとおもう。

スポーツセンターをつくる。フットサルコートを用意する。公園をつくる。アスレとか、遊具をつくる。
治安わるいから、治安をなおす（これめちゃくちゃ重要）プール作って欲しい

子どもが気軽に通える図書館、学習じゅく等設置する。地元の産物を買えるような設備。
月や年に何か1つくらい祭りをつくる。（創立日など）

もともとある浦和市の歴史を身をもって体験できる施設を作る。

市役所跡地を公園にすることで、色々な人が訪れたい場所になると思う。
市役所跡地を公園にするだけでなく、公園の各場所に市役所のことについての説明をかけた看板などをたて、市役所について知ってもらおう。ちょっとしたツアーなどを行い市役所跡地をみんなが楽しく、安心して住こせる場にするのがいいと考えています。

提案内容

市役所前の浦和駅周辺にビルをたてたり、お店をたてたりして、便利な場所にすると、市役所に行きやすくて、訪れる人が増えると思います。

市役所跡地に3階まである建物を建て、1階は簡易的な遊び場を設け、2階は図書館、3階は埼玉県の歴史を表すものを展示すればいいと思います。

さいたま市営の図書館はどうか

市役所跡地の周辺や中に、家族連れの子供が遊べたり、好きなことをできるスペースをつくる。

市役所の歴史を伝えていくための博物館をつくったり、市営の図書館をつくり、市民が楽しめるような、いこいの場所にしたらいいと思います。

その場をきれいに清潔にたもつ

市役所が浦和からさいたま新都心に移転することについて、テーマ2で提案します。
まず、さいたま新都心に移転することで、立地がとても良くなると思います。
そこで残った浦和の跡地は跡地ということを活かして市役所の歴史、市の歴史を伝えたりしてほしいと思います。
いずれにしても市役所の雰囲気大きなくずさないでほしいです。

図書館、子供が遊べるフロア、休けいスペースの設置。広い駐車場、駐輪場。

市役所跡地に公園や保育園を建てて、子どもがいる家族が子どもをあずけに来たり、子どもの遊ぶ場所になっていけば、自然と色々な人が訪れてみようと思っていくから。

県庁所在地である大宮に近いところにつくる、大宮駅周辺

家族で来た人たちのために、小さい子どもが遊べるスペースをつくる。
たくさん人が来ても、車が止められるように、大きい駐車場をつくる。

みんなのふれ合いのきっかけになる場所をつくる。

- 子供の遊べるスペースや売店をもうける。
- なにかイベントを開きする。
- さいたま市の市役所にスタンプラリーをつくる。→全部集めたら景品GET！！

おもしろそうな場所にする。

市役所跡地でスタンプラリーをする。全部たまったら、何かの引きかえ権がもらえるようにする

・ 少子高齢化対象となるような場所へ！子育てしやすいような環境への第一歩となるような場所に☆
今の日本は少子高齢化が問題となっており、その要因に子育てしにくい環境というものがあるので、それを解決できるような場所を作ったら良いと思う。

例：動物園、遊園地、公園、美術館など

①動物園、遊園地

このような所を跡地に作れば子供連れの家族が遊びに行ったり、カップルがデートをしに行ったりするので結こん、出産のチャンスがより増えて、少子高齢化対策になると思う。

②公園、美術館

公園を作れば子供づれの人が休日に遊びに行くので、親は緑の中ゆっくりして、子供はいっぱい遊べて最高の子育てができるし、美術館を作れば勉強になるし、夫婦でゆっくり見に来る人もいると思うので、よい町になるから。

跡地に公園をつくり、子どもや、子どもづれの家族に親しみやすくする。

さいたま市についての書せき絵本もなどがある、図書館を設置（図書館内に子どもが遊べるスペースを設置し、子どもから高齢者まで楽しめるようにする。）博物館、飲食店など誰でも親しみやすい施設が一番良いと思う。

定期的に交流や教育を目的としたイベントをする。歴史的なものを展示したりする。

市役所跡地をしばふでおおうことで広場みたいにして、ベンチやテーブルを設置したり、遊具を設置したり、虫や鳥が見える森をつくったりすること。

その他に、キッチンカー、露店を出すこと。つまり公園みたいにするということです。この公園はまわりをフェンスでかこい、提示版には、市役所新庁舎からのお知らせ、と、新庁舎とこの公園の地図が出る二次元コードをのせる。市役所への要望の意見箱を設置するなどがいいと思います。駅から循環バスを出したりすることも。

図書館、会議室、実験室、相談室、イートインスペースをつくれればいいと思います。

提案内容

中に訪れた人が楽しめる場所をつくる。たとえば、市役所の歴史や仕事の紹介ブースをつくり、もっと市役所を身近に知ってもらわせつなど。

- おかしをたくさん用意する。
- 自動販売機の飲み物やアイスの値段を普通のより50円くらい安くする。
- 循環バスをつくる。
- 体が不自由な人のために、移動できる椅子（ベビーカーみたいなやつ）をたくさん用意する。
- 大きいスーパーをたてる。
- お花などをたくさん植える。

市役所のかべに地域の子どもが絵を書いたりできるところを作り、入りやすいようにする。
市役所の中の自動はんばい機の値段をやすくする。子どものための絵本をよんでくれる人をやとう。

子どもたちがこれるようなのびのびとした公園をつくって子づれの親や老人などが気軽に散歩できるような場所にし、市役所の特有のものをかざったりしてみんなにこんなかんじだったな～と思い出にひたってもらえるような場所にする。

- 子供のコミュニケーションカや、親同士の子育てへの不安や問題を解消するために、子供と親が集まる集会場をつくって、相談や交流のできる施設をつくる。
- さいたま市の歴史や文化を展示する施設をつくる。・浦和レッズについての展示をする。

- 市民が賛成するなら記念碑や記念館を建てる。・公園にする・公共施設にする・緑化工作をする・古の記憶を残す

プランコをせっち 子どもがおとすれるしゅうかんをもたせ大人になった時にさいたま市にこうけんしてくれる。
ハンジージャンプのせっち。1回200円。日々のストレスをそこでかいしょうし、また働けて、良いじゅんかんになる。
市役所は迷いやすいので迷いににくくする。わかりやすい地図づくり、あとヘルプの人をよべるかんきょうのせっち。
お母さんがこまっていたからです。

マスコットキャラクターを作る（市役所の） 木をたくさん生やして、緑をふやす。

緑がたくさんあるように、木や植物をたくさん植えて花にあふれる所にすればいいと思う。（花をたくさんうえる）。

スケボー場をたてる。

- ①埼玉のみ力を伝える場所にする！②緑を増やす！③バリアフリー！
- ①について、旧市役所の一角に埼玉を代表するもの、（浦和なので、浦和レッズなど。）をアピールするコーナーを作ると良いと思います。浦和の歴史や観光名所を書くとも良いと思います。（英語・日本語・韓国語で）
- ②について、植物を増やすと環境にも良いですし、木や葉から出るマイナスイオンで人々はいやされるはずですし、市役所の周りには小さくても良いので公園をつくるとな訪れたくなると思います。
- ③について、スロープ、エレベーターなどは必要だと思います。誰でも楽しめ、いやせる旧市役所にしてほしいです。（提案書にイラストでの記載あり）

- 体育館の設置をする。そして運動できるようにする。

市役所に公園を作る。

世代の違う人とも交流できる様な場所をもうける。

- 広い世代に興味を持つ建物を作る。・子ども食堂を作ってみてもいいかもしれない。

公園をつくる。みどり豊かにする。

若者たちの関心をよせるためには跡地としてハチ公のような銅像を立てたり、おもしろい仕組みのものを置くと、いいと思います。待ち合わせ場所などに使われ、人がにぎわうと思います。文化芸術機能としては、ただ展示物を出すだけでなく、現代文化のとくちょうや性質を入り口のかんばんなどに書くと興味を引くと思います。文章を読ませるために、字体をめずらしいものにしたたり、無駄に放送しないことが大事だと思った。

跡地に自然や緑がありつつ、個人的には現代風の装飾があると嬉しい。
また、旧市役所として受け継ぐため、フォトスポットを作るなどを検討していただきたい。
実際、市役所に行ったことが無く、広さや周辺の様子はあまり分からないが、友人などと話せるベンチや小スペースなどがあるとありがたいと思う。以上です！！

市役所跡地が訪れたい場所になるためには、浦和のまちや歴史が知れる、小さな博物館をつくったらいいと思います。
さらに、移転先のさいたま新都心のことも触れられてあるといいです。
もしも、その博物館に行きたくて埼玉にわざわざ来てくれた人がいた場合、埼玉の魅力を伝えることができ、埼玉に住んでくれる人が増えるかもしれません。
そう考えると一石二鳥です。私は、埼玉県内に住んでいるのですが、そんな建物があったらきっと訪れると思います。
私のような人がたくさんいてくれるとうれしいです。
これからも、さいたま市を、埼玉県全体を支えていけるよう、がんばってください。よろしくお願いします。

提案内容

市役所跡地には、子供と高齢者が一緒に同じ建物内で交流をはかれる幼老複合施設があれば良いと考えます。子供側はマナーや相手を思いやる気持ちが育ち、学校では教わらない知恵や知識を学ぶことが出来ます。また、高齢者側は、子供達を見守ることで、活動量が増えて若々しくなり、生きがいや役割意識が生まれると思ったからです。 以上

浦和の歴史を学べる博物館が良いと思います。なぜなら、子供からお年寄りの人まで、この町が、なにで栄えていたのかや、いつ頃から「うなぎ」が有名になったかが分かりやすく、これからの町づくりにも参考になると思うから。子供だと博物館に行くと最終的にあきるので子供にも楽しめるように、ゲーム感覚で学べたり、休けいスペースやカフェテリアなどを設けて、スポットのようにするともう少し浦和が活気づくと思います。

市役所の仕事を体験でき、市役所の仕事で使う道具などを展示するような場所ならいいと思います。

埼玉県の歴史を浦和に来た人、住んでいる人全員が分かるような歴史博物館にしたいと思っています。そうすることで町の目標や地形を知り、個人個人で町が少しでもよくなるように取り組める人が一人でも多くなるかもしれないからです。

市役所のあと地を博物館にして、市役所のことを体験できるしせつをつくる。

記念ひを設置したり、跡地周辺に公園や便利な施設をけんせつしていく。

- あまり有名な遊び所のない埼玉県をもっと有名で人の集まる所にするために、幅広い世代に愛されるようなテーマパーク（例：遊園地、水族館）を創ったら良いと思う。
- 大手ショッピングモールが集まる浦和にショッピングモールを創るのは少しもったいないと思う。
- 屋内のプールを作っても良いと思う

うらわの歴史が感じられる美術館などをつくったらいいと思います。例えば、浦和レッズの歴史とか選手たちのサインをかざったり、年表をてんじして、ゲームかんかくで学べるようなクイズとかを作ったり、うなぎがうらわは有名なのでたべるところを増やししたりするといいと思います。

市役所がどんなことをしていたのかや、その付近の歴史についてかかれていたフロアがあると良いと思います。その他のフロアに、市民たちが交流できるフロアを作り、週に1回、子供などが遊べたり、たくさんの方が話せたり、相談できたりする部屋を作れば、市民の人が交流でき、相談し合った後や前に歴史や市役所紹介をしているフロアにいれば、より市のことを知れ、より相談できると思います。そして、子供たちがたくさん来てくれるように、公園を作ったり、食事できるところを作ることで、市役所跡地に来る機会が増え、市のことについてたくさん知れる機会も増えると思います。

市役所跡地に、文房具専門店を作る。さらに、その文具店は多くのシャープペンがそろっていて、野原工芸や工房楔、クラフトA、ロットリング、ラミー、カラダッシュ、パーカー、ステッドラー、カヴェゴ、ロメオ、ヘルベチカなど、色々な文房具のブランドのシャープペンがある大文房具店。

- 市役所の建物はそのままにして、犬猫の譲渡会をひらいたり、動物のふれあいコーナーをつくる。
- 埼玉県の郷土料理を提共するカフェをつくる→埼玉の文化を知る。学生が描いた絵をはるスペースをつくって、芸術にふれる。

- 市役所という役割が終わった後、旧大宮図書館のように、ショッピングモールや、地域の人達がバザーなどを出来る場所にする。
- ロイヤルバインズホテルみたいな、レストランを導入したり、地域の人達が気軽に遊びにこれる場所にする。
- 現在、待機児童が増えている現状にある為、たく児所を作る。•さいたま新都心のコクーンにあるような、子供用の遊び場を作る。

- 特徴的な形の建造物にする。（三角形、台形など）
- いろんな設備を導入する。（レストラン、図書館など）
- 待っている間に小さい子供が遊べるスペースを用意する。
- 観用植物を入れて開放感を出す。
- 地域のことをしようかいし、展示する博物館のような場所をつくる。
- 外見を楽しそうなふんいきにする。

浦和レッズに関する何か。

子供連れが楽しめる施設をつくった方がいいと思います。具体的には、市民プールをつくったり、若い人もきやすいようにおいしい食べ物を出店したり、ワークショップをやってほしいです。あとは、浦和の歴史がわかるようなスポットをつくってもいいと思います。また、話は別になりますが、さいたま市で、一番人数の多い仲町小学校はプレハブが建てられて、校庭が狭くなったので新しく小学校をつくって、人数を少なくしてほしいです。

例えば、近くに子供も楽しめるような遊園地を設置したり、市役所について博物館をつくる。PRをするなどさいたま市のシンボルとしてなるようにする。太陽光パネルを設置してエコへの取りくみを進めているというアピールを県や国にインターネットなどを通して発信を行っていく。

さいたま市民に今一番何が欲しいかのアンケートをとって一番多かったものをその跡地につくったらいいと思います。

駅の名前を変えたほうが良いと思う。

提案内容
<p>動物園をつくる（あとち）人がたくさんおとずれるから。テニスコートをつくる ます移転はしなくていいと思う。税金のむだ。なら道路のほそや教育環境を整えた方がいいと思う。</p>
<p>デパートなどの商業せつを作る。</p>
<p>小さい子供から大人まで訪れられる安全な公園や広場をつくる。 具体的には、広場のそばに、ちょっとしたフードコートを設置したり、植物をたくさん生やし、環境をよくしてずっといられる場所にする。また、あえて遊具をなくすことで事故が起こりにくいようにする。 たまに、祭りやイベントを開いて、さいたま市以外の人も来るようにする。</p>
<p>「子ども（小さい）達が遊ぶことができるせつをつくる。（親があずけられるような。）」→簡単なつくりの遊具をおき、ちゃんと役員が面どうをみることで事故を防止する。 まわりに商業せつをおいたり、さいたま新都心でしか手に入らないもの、名産品を売ったりする。 まわりに人間と生きもの、自然が共生しているような場所（ピオトープなど）を設置する。 その他：アートなど市役所でしかみられないものをおく。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・跡地をサイクリングロードにする。
<p>子供も大人も楽しめるような大きい公園にする。 水遊び場や大きなすべり台、レストラン等を公園内に設置し、様々な植物を植え、たくさんの鳥や生き物でいっぱいにする。</p>
<p>親子連れが楽しめるような建て物をつくれればよいと思います。具体的には公民館などです。 また、歴史が知れる資料館などをつくれればよいと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上に、遊べる施設。（カフェ） ・勉強できるカフェやスペースを置く。 ・ジンジャーエールの自販機を置く。 ・図書室を作る。
<p>ます市役所が浦和にあるとは知らなかったのでPRをする前に計画をたてるといいと思う 新都心のコクーンシティにくっつけたいよ。でも市役所をみつけたとしてもそんざい感ないのでトレードマークを作る。 市役所以外に税金をつかうことはできたのでは？たとえば生活ほじょとかにね。</p>
<p>ボールなどが使えるような公園をつくる。レストランやカフェなどを使ってSNSで拡散する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所跡地にサッカーに関する博物館を建て浦和のサッカーの歴史を伝える場にし、より、サッカーの町浦和として発展させていくシンボルとする。 ・市役所跡地に科学の技術館を建て、町の子供達の学びの場とし、教育に力が入っている町として売り出す第一歩とする。
<p>市役所の建物や設備を残しておいて、それを見学したり、市役所の中の仕事を体験することができるような施設につくり変える。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・美術館や博物館などにして、地域の人々に来てもらえるようにする。 ・ドームスタジアムや、ライブ会場などを設営イベントをひらくことで、地域内外から人を呼びこむ。 ・公園を作って、皆がくつろげる空間にする。 ・大規模な保育園をつくる。 ・介護施設や老人ホームを設営する。 ・病院、又は大学院をつくり、先進医療を研究する。
<p>ボールが使える公園にする。屋台フェス、音楽イベント、SNSでの発信 レストランやカフェにする。</p>
<p>イベントを開催し、人を呼びこむ。地域の人と関わる場所を設ける。多くの年齢層の人が楽しめるような施設、行事を行う。 また、さいたま市のことについて知ってもらうことも大事であるため、市についての資料などを展示したり、市に関わるスタンプラリーを行うのも良いと思う。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉の特産物などのテーマパークをつくる ・地域の人が先生になって、体験などができるコミュニティセンターをつくる ・家族連れが遊びに来れる公園をつくる
<p>その市役所跡地で埼玉県に関するイベントをかいさいしそれを年に1回企かくする。また市役所跡地を埼玉県の何かに関する建物にする。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・さいたま市の小中校生の芸術作品等を展示する ・市民が交流でき、また健康を増進するためのスポーツクラブやイベントを開催する ・スペースを貸し、ワークショップや企業のイベントをそこで開催することで老若男女が集まる空間にする
<ul style="list-style-type: none"> ・自由に使える公園をつくる ・貴重な文化財を展示したりして、歴史を感じられるような博物館を建てる ・地域の人々と交流できる場所をつくる
<p>市役所跡地は、市民の交流の場となるような施設にすればよいと思う。 例えば、演奏会や発表会のできるホール、スポーツ施設などにすればよいと思った。 あるいは植物や噴水、遊具があって、市民のいこいの場となるような公園にするのもよいと思う。</p>

提案内容

跡地に市の人たちが自由につかえる場所をつくる。(例えば会議等ができる場所、子どもが遊べる場所、勉強できる場所)

2.子供が遊ぶフロアや健康のためのジム、高齢者が来たいときに来れる簡易版老人ホームを作れば良いと思う。

・面白くする。広い世代に渡って楽しめるようにする。・イベントを開きする。

子どもが楽しめる場所にする。たとえば、おもちゃをたくさん置く。桜を道に沿って植える。

跡地のまわりに会社など多くの人がある場を設け、跡地をその中心とする。
そうすることでさいたま市をベッドタウンから立派な都市とし、東京の一極化を防ぐ。
そして働きたいが東京の家賃や交通費がはらうことのできない人が集まると思う。

海がない埼玉県のために水族館(埼玉県内の川や湖、海からの魚を展示)を作る。

今までにないようなものを設置する。(アーチェリーに射場など)

植物園をつくる→いろいろな人が来やすい(若者もSNSにあげる用みたいなもの映えスポットを用意すれば来やすくなると思う)
・少しでも、植物が二酸化炭素を吸収してくれる

・地域に長くすんだ人だけではなく、新しく引っ越してきた人や若い人たちを多くよびこむことでより効果的に利用することができる。
そのために…
・若い人、新しく住居に引っ越してきた人をよびこんだイベントを行う。Ex)複数の学校をよびこんだイベント
・お祭りのいくつかの屋台を屋内につくる・ステージなどを定期的に学校の発表や、大会などのステージのためのかかしを行う。

季節の行事があるごとにイベントを開催する。
例えばハロウィンだったら、カボチャをおいてかざったり、クリスマスだったら、雪だるまをおいたり、正月だったらおもちをおいたり、みんなが来たくするような映えスポット的なものをつくる。そしたら訪れたい場所になると思いました。

・市役所跡地を無料公開する
・近くにショッピングモールを設立する
・ニュースで紹介する
・歴史資料館みたいなものを作る
・ポケットティッシュにして配る

・実際そうだったが、駅から徒歩圏内で交通の便がよいこと。
・近くに浦和パルコなどのみ力的な建物を設置し買い物や観光のついでに気軽に行けるようにすること。
・イベントなどを開催して、子どもや高齢者やその親などを呼び込む。
・ネットやテレビのCMなどで浦和駅周辺さいたま市役所跡地があることを周知させ、できる限り今後の活動目標や現在の活動内容を発信する。

市役所跡地の周辺や中に、浦和の特産品や歴史などをいかした、カフェなどの飲食店や遊園地などの娯楽施設を作ることにより、浦和の歴史に興味を持った人だけではなく、若者にも人気な所になり、市役所跡地によく訪れるようになる。
市役所跡地で定期的に体験型のイベントなどのじっしをし、浦和や埼玉県の歴史を学んだりする所にする。
そうすることによって、子づれの家族が興味をもって参加するようになる。

・市役所跡地に大型ショッピングモールや百貨店、映画などの施設を建設し、積極的に集客ができるようにする。
・跡地に公園などを作り、浦和駅周辺での唯一の巨大なバスのターミナル地とする。
・最新のマンガ文庫の大型書店を建設し、知名度が高くなるようにする。

市役所はビルが多く私は暗い雰囲気があります。
建物を1階だけでもいいのでガラス張りにして日光を入れるといいと思います。
市役所の周りに花を植えることもいいと思います。
そうすることで明るい雰囲気をつくることができると考えます。
市役所はお金のことだったり、家族のことだったりするため待ち時間がどうしても長くなってしまおうと思います。
その待ち時間を減らすためにというふうに考えるより、その時間をどれだけ有効に使えるかという考えにしたほうがいいと思います。
例えば、雑誌、ちょっとしたお菓子、音楽を流すなどをしたらいいと考えます。

・さいたま市の税金を利用してショッピングモールなどの商業施設を建てる。
・市役所跡地に子どもが楽しめるような公園をつくる
・市役所跡地に公立の小・中・高等学校を建てる
・さいたま市の税金を利用して、博物館・美術館を建てる。
・新しくさいたま市営の図書館をつくる
・市役所跡地にさいたま技術研究センターを建てる
・市役所跡地にデパートを建てる
・さいたま市営の本屋をつくる
・市役所跡地にさいたま観光センターを建てる

提案内容

市の公民館を設立し、主に文化面では生け花、将棋、囲碁や茶道、書道教室などを開き、65歳以上の高齢者がこれらの教室の先生となることで習いに入ってきた小学生から高齢者との交流の場ができ、定年を迎えて働かなくなった人が先生になることで生きがいを見つげることができる。

市役所跡地が訪れたい場所になるために、市役所跡地としてさいたま市の歴史を最新の技術をつかって、体験できるプログラムをつくったらいと思います。
訪れたい市役所跡地にするために、一つのさいたま市の観光スポットにすれば沢山の人が訪れるし、埼玉県の知名度が上がります。また、経済面を考え高層ビルを解体し、低い建物に立てかえるための土地にしても良いと思います。
観光スポットにするこの案に関しては、一階と二階を最新技術と融合した歴史展示にし、のこりはフードコートとか水族館とか、アミューズメントパーク(カラオケとか遊園地とか)にしたらみんな訪れると思います。

防災館のような体験の出来る建物を作り、色々なキャンペーンを実施したらよいと思います。
また、建物内の装飾を四季や流行で変えるなど、今でも愛される昔からの感覚と現代の感覚をあわせることが出来たら、小さい子から大人まで色々な層から行きたいと思われるような市役所跡地が出来ると思います。

「県庁の跡地を人々が使いやすい防災機能を持ち合わせた公園にしてほしい」
県庁は災害時優先道路である国道17号沿いにあることと、浦和周辺には災害時ヘリポートや10tトラックなどが入れるような多機能性がある公園がないことです。
近年自然災害によって停電や断水が起こりうる可能性があるため、人口が増え続けている浦和には災害時、人と町を守るような施設が必要だと思えます。

市役所跡地をリフォームしてレストランにする。→さいたま県の郷土料理から、一般的なレストランの料理などを作る。
内装も、もとのままにしておいて市役所の職業体験ができるような施設にする。
室内温水プールをつくって子供からお年寄りまでも使えるようにする。

- ・芝生広場、カフェの設置
- ・コミュニティセンターの設置→会議室、研修室、調理室、作業室
- ・小規模ホール→リハーサル室、ミーティング室
- ・屋根つきイベント広場・絵本などの児童書を主に扱う中央図書館の支部図書館を作る。

市民交流機能として建物の一部を解放して、小学生以下が遊べる広場のようなものをつくる。
教育、先進研究機能として、職業体験ができるようなスペースをつくる。文化、芸術機構として、さいたま市に關係している美術品や芸術品を展示する。

私は市役所跡地が訪れたいように、本や、資料などがおいてあって勉強ができるスペースと子どもたちがふれあえるスペースをつくりたいと考えました。
まず、1つ目のスペースですが、本や資料をおけば、小さい子どもから年配の方まで年齢層関係なくたくさんの人が訪れることができます。また、中高生など自習しにくる人も期待できます。
そして2つ目のスペースは子どもたちが母の日や、節分など行事のときに集まってみんなでおり紙を折ったり、たくさんのお友達をつくらたいスペースにしたいです。
このスペースで子どもがいるお母さん同士が知り合って子育てを協力しあえる関係になるかもしれません。
たくさんのひとたちがふれあえる場所になるといいです。

小さい子供達が遊べたり、ペットとかと遊べるスペースを外に公園みたいに作ったりする。
子供対象に大勢でやるゲームをする日をつくったり、何かの体験をする日を作ったりする。
地域も人が常に交流できるような場所にする・学童や保育園をつくる

- ・図書館をつくる
- ・博物館などをつくる
- ・近くの小学校同士の交流場所にする
- ・部屋を貸し出して演説会とかできるような場所にする
- ・コンサートできる場所をつくる
- ・プールとか遊園地をつくる

みんなが利用できる大きな公園にする。
駅も近いし、住んでいる人達が来やすい立地になっているため、公園になれば多くの人が喜ぶと思う。
例えば、私の最寄り駅である越谷レイクタウン駅では、駅を出てすぐのところになきなしばらの公園があります。
私はその気持ちいい空気が大好きなので、よくそこにおとすれて散歩をしています。
このように、公園は多くの人から需要があると思われれます。

- ・ゲームのスポットを作る。
※あまり経費もかからないし、ゲーム好きは必ず集まってくるからゲーム好きな市民の交流場所という機能もできる。
- ・金はかかるが、草木を植えて遊具を設置して、大きめの公園を作る。
※跡地は大きな駅の近くにあるため、多少離れた地域からもお年寄りやキッズたちが来て市民が交流したり、他の地域からさいたま市に移住したいという人がふえて、結果的に黒字になるから。

市立図書として活用してほしいです。自分が好きなジャンルの作家の方などは知っているのですが、作者の出身地などは気にしたことがないため、さいたま市出身の方が書かれた本やさいたま市を題材とした本を紹介してほしいです。

浦和が本拠地である浦和レッズに関する施設にすればいいと思います。
そうすれば浦和レッズやサッカーにあまり興味がなかった人も、関心をもつようになり、埼玉スタジアム2002や、浦和駒場スタジアムなどに足を運ぶ人が増えると思います。
市民が浦和レッズを応援したくなるようなサッカーのまちとしての施設を建てるべきだと思います。

提案内容

浦和は住宅地が多いので、親子で行けるところだったり、子供が遊べるところがいいと思います。
例えば公園や遊園地、バスケ、テニス、野球…などのコート、ゲームセンター、おもちゃ屋、ドッグラン、図書館、畑、田、ビニールハウス、広場などがいいと思います。田や畑、ビニールハウスなどで農業の体験ができるというのもいいと思います。

公園にする→理由①人の多い駅の周りに公園ができることで、多くの人が集まり、特に子どもの交流の場になることが想定されるから。
②緑が都市内にあることでヒートアイランド現象の軽減や駅に近いということで他の市からのアクセスもいいから。
どんな公園？
①「市議会のしくみ」や「移設が決まった理由」ならではの掲示をする。
②「散歩運動ゾーン」と「自然観察ゾーン」の二つ(他にもあってOK)に分ける。木が多いとGOOD。

浦和に市役所があったのであれば、跡地に碑を設置したり、浦和の歴史にふさわしくするのであれば、歴史的な建物を建てたりすると訪れる人々も増えるかもしれません。
また、すでにやってあるかもしれませんが、現市役所と浦和駅をバスでつなげれば、浦和駅からも行きやすくなり、人々が訪れやすくなると思います。

- ・跡地をとりこわさずに、移転後は中だけリフォームして、美術館や博物館にする。
- ・埼玉県の歴史を伝える歴史博物館にする。
- ・いろいろな人が訪れたい室内遊園地にする。
- ・埼玉県民が四方八方から集まってくるような大きいショッピングモールにリフォームする。
- ・小さい子どもからお年寄りまでの人が使える公民館にする。
- ・いろいろなコンサートを行えるコンサートホールにリフォームする
- ・小学校や中学校に使う。

- ・バリアフリーを徹底した施設にする
- ・使っていた多くの部屋を活用して、地域の人達の交流や、何かを学んだりするため活動できる場所として提供する
- ・さいたま市の特産や、文化を展示する施設にする
- ・ボランティア活動や、NPO法人などの活動の施設にする
- ・公務員の人研修できる場所にする・無料で利用できる図書館にする。

テーマ2:回りに木や池を作る。ショッピングマーケットの近くにする。光を良く入れて明るいふいん気を出す。

市役所跡地にさいたま市の歴史について詳しく、そしてわかりやすい資料や年表の書かれたものなどを展示したり、市民で交流あるいはミーティングなどできる場を設置することで、外国から来た人や市民の方々も気軽に訪れることができると思います。
さらに、浦和のまちの魅力や観光スポット、バス停の設置などが細かく書き込まれた地図、Q&Aスポットなどを配置または用意するのもいいと思います。
なぜなら、そうすることによって、市役所跡地に訪れた人全員が何もできずに帰るのではなく、何かしらの情報を得て、納得して帰ることができるのではないかと思います。

私たちが子供が訪れたい場所は楽しいところや面白いところだと思うので、子供が楽しくなることを考えればいいと思います！
そして教育機能などを基本にして検討しているならば、私は具体的に考えたら公民館はどうかと思います！！
たくさんの人に来てもらうために、子供が遊ぶことのできるエリアを作ったり、勉強できるエリアを作ったりするといいいのではないかと思います。
あとは、地域の行事がある時にその施設で行えば、もっとその施設の需要は増えるのではないかと思います！

- ・市役所の跡地に花を植えて、フラワーガーデンにする。
- ・病気をわずらっている子どもたちに向けて企画をする。(企画を行うのはさいたま新都心周辺の小中学生や、他近隣の学生)新都心の企画に参加してくれた子どもたちには、無料券やお菓子を渡したりして、また次も来てもらうようにする。
- ・病気の子どもたち、ご老人などが生きる希望をもてるようにしたい。
- ・役所跡に医者などが来れる病院として機能させる。そうすることで企画中に何かあっても安心できる。
- ・現代の中高生は勉強におわれていることが自身の経験を通してわかるので、自習スペースを確保する。

- ・誰でも利用できる体育館のような運動スペースや博物館
- ・いろんな職業体験ができる施設をつくる。
- ・浦和レッズがあるので、サッカーができるグラウンドをつくり、サッカーの習い事や体験などができる場所をつくる。
- ・防災センターのようなものをつくり、子供でも訓練の仕方や防災の道具の使い方などが体験できる施設をつくる。
- ・市役所でどんなことをしているのかが知れる場所をつくって社会見学ができるようにする。

お年寄りから若者まで気軽に訪れるために、カフェやレストランなどを設置するといいいと思います。
また、訪れると県内で使える割引券などを配るというような取り組みをするといいいと思います。
また、今若者の中で流行しているコーヒーのチェーン店と協力して人を集めるといいいと思います。

記念公園をつくり、その中に美術館や博物館をつくったり、憩いの場となると同時に歴史も学べるようなところにする。

うわさを流して、心霊スポットにする。またはショッピングモールにする。

- ・テーマパークを作る・アニメショップを建てる・記念館を作る・図書館にする

複合エンターテインメント施設にする。さいたま市博物館にする。飲食店にする。ゲームセンターにする。

提案内容

おいしい飲食店をたくさん建てる。みんなが遊べる公園をつくる。桜や紅葉を楽しめるようにする。

- ・今まで市役所で行った取り組みなどを公開する場所にする。
- ・花を植える・桜の木を植えてシンボリックな場所にする。

市役所跡地でたきだしを行う

私は跡地を市役所の役割や実際にどうやって手つづきするかを学べる場所にしてみたいと思う。
なぜなら、そのような場所にすることで中学校・高校などで校外学習の行き先として使われると考えたからです。

跡地を心霊スポットにする。うさぎを飼う。埼玉県の資料を展示する博物館をつくる。建物を再利用して、アイドルの事務所にする。
アウトレットにする。

公園にする。市役所の歴史をかいた石ひをつくる。

学習が出来る施設+公園

そうすることで学びながら遊ぶことができる。そして運動にも使えるからお年寄りと子供が交流できる。

公園や子どもが遊ぶ施設を作つくる。

公民館にし、屋内で卓球、バドミントンなどのスポーツができる施設にする。図書館、カフェ。遊びと休息をどちらもできる施設に。

市役所跡地を市民の人々が訪れたいくなるようにするには地域の文化を発信し、そのために地元出身のアーティストなどを招き、コンサートや展示会を行ったり、または地域の歴史などが分かる展示室を開設したりする。
また地元の人たちが気軽に立ちよれるような公園や、庭園などを作り、日常的に人がおとすれるようにする。

- (1)民間事業者の存在…ぼくは公的な設置だけでなく幅広く民間事業者の施設も導入されるのがよいと思います。
例えば、図書館には何となく本が汚かったり眠くなってしまったりする雰囲気を感じますが、以前ある郊外都市で出会った蔦屋書店はとても好きになりました。
まず空間がオシャレで、本だけでなく、魅力的な文具等も置かれていました。
公的施設の跡地にも様々な民間事業者の店舗等が入っていたほうが場は活性化し、多くの人々が気軽に訪れるようになると思います。
- (2)「道の駅」のような場所…快適にくつろげるように「道の駅」のような場所になると良いと思います。
駐車場があり、レストランや公園のほか宿泊施設を備え、目につくところに浦和の歴史や文化が紹介されていたり、名産品などのコーナーがあったりすれば、人々は気軽に立ち寄り、浦和について関心を持ち親しみも覚えると思います。

市役所跡地が訪れたいくなる場所になるために定期的にイベントを開催して、いろんな人が参加できるようにする。
また、浦和のことを知ってもらうために 歴史館のようなものをつくり、見学できるようにする。

- ・さいたま市の歴史についての博物館を作る。
- ・公園をつくって、花見できるようにする。

子どものためのしせつをつくる、又は宇都宮のライトキューブみたいな感じにする。

市役所跡地でイベントを行う。

- (テーマ) 小さいお子さんから高齢者の方までも幅広い世代の人々が集まれる公園！！
3～12歳を想定した安全に遊べる、楽しい公園(楽しさ)
- ①遊具等を充実、水遊びができる施設、さいたま市の市歌等が流れる階段、遊具にさいたま市にまつわるクイズ、謎解き要素を入れる(安全)
- ②視界が広がる場所を設置し、親御さん達が座りながら見守れる場所を作る。
しばふ 高齢者の方々が楽しめる。
- ①ラジオ体操等ができる広々とした広場、会話やお茶しながら楽しめるテーブル席。
②段差をなくす。
一般層の方々 謎解き、お祭り等のイベントを定期的で開催する。さいたま市の特産物売る。(日変わり)

市役所跡地が訪れたいくなる場所になるためには、色々な人が楽しく過ごせる空間でなければならないといけないと思います。
そのために、市役所跡地に親子や老人が楽しく運動できる公園にすると思います。
公園には、小さい子が遊ぶ遊具や老人がストレッチをするための器具を設置したらいいと思います。

- ・地域の人々が来れるように、キレイで充実した公園を作る。
- ・行事などをする(おまつり、花火大会等)
- ・近くにおいしい飲食店をつくる⇒和、洋菓子、トンカツ…etc
- ・ポスターなどをはり出して宣伝する。

市役所の歴史も見られる史料館とレジャー施設をつくる。

マンガだけの図書館をつくる。

提案内容

その土地の資料館を作ったり、子供がたのしむために公園を作ればよいと思います。
資料館には代々うけつげられている行事や伝統があるといいと思います。駐車場を設けて、楽に来れるのもいいと思います。
また、周りに飲食店をたてて、「ついでに」と訪れるような場所がいいと思います。

ご当地キャラを製作して、グッズの販売・展示をする。着ぐるみで、町を歩き、握手会を開催する。
定期的にイベントを開催、大人だけでなく、子どもも来ることによって、より様々な人々に跡地の存在を知ってもらうきっかけにもなる。
また、市役所に関する講座を開いたりする。町中にポスターをはり、季節の行事を開催する日程なども展示しておく。

自習室や博物館などのさまざまな展示を兼ねそなえた学習施設を作る。
なぜなら体験型展示などがあれば小さい子どもやその家族も楽しむことができ、自習室や図書館などがあれば学生も使えるため、
全ての年齢層の人に訪れてもらえるから。

大人が子どもを安心して遊ばせられるようなゲームセンターをつくってほしい。

資料館や博物館を建てて、その都市の歴史などの記録を展示する。
ショッピングモールなどの商業施設にして、物や人の出入りをさかんにする。

- 公共スペースとして活用することで、地域住民や訪問者にとって魅力的な場所になる。
例えば、散歩かピクニックなどができるようにする。
- 文化イベントか展示の開催をする。これで市役所跡地に活気のある場所にできる。

市役所の建物をカラフルにする。さいたま市のマスコットキャラクターが週1くらいでグリーティングをする。

学生だけで遊べるテーマパークを作ってほしいです（人気アニメのキャラクターがいてほしいです）楽器隊もいてほしいです。

市役所にイルミネーションをつける（夜に）目を引くような物をつける。

たくさんの人が利用できる運動場などをつくる。

- 遊べるようなスペースをつくったり、おしゃれなカフェをつくったりして、小さな子供から大人まで使えるような施設があると
いいと思う。
- 定期的にいろいろなジャンルのイベントを開いたりする。

- 季節ごとにイベントをやる（ex、クリスマスにはクリスマスツリーを飾る）・屋上庭園をつくる

ゲームセンターや韓国コスメがうっている所にかえたりする。若い人たちがくると思う所。

市役所跡地にさいたま市の歴史が分かるような史料館をつくる。また、市営図書館をつくってほしいです。

人はお金で引き寄せられるのはほぼどこでも通用します。なので、市役所跡地を訪れると利益があると思われれば、
市内の住人だけでなく、別の地方に住んでいる親せきが会いに来るときに跡地を訪れるのかもしれないし、知名度がある程度高くなれば、
外国人が観光する候補にもなるかもしれない。
しかし、ただのお金だったら、それに興味を持つのは市内の住人だけになる可能性は高い。跡地に小型の歴史博物館を開いたり、
東京都庁の一番上のお土産コーナーみたいなものを作ったり、ガチャガチャの森とかを設置すれば、大人でも子どもでも跡地を訪れよう
と思う時は多くなるだろう

イベントなどを開催して人を集める。（祭りなど） オリキャラなどをグッズとして売る

市役所の跡地に公園をつくって、子供からお年寄りまで楽しめて交流のできる場所にする。

年齢関係なく、楽しんだり、ゆっくり休めるような場所にすればよいと思う。
例えば、①とても広い遊具が少ない公園をつくる。
②たくさんの本を集めて（買ったり、つくったりして）大きな静かな図書館をつくるなどすればよいと思う。

となりにテーマパークを作る。

イベントを行う。

跡地に公園を作って地域の人々の交流場所にしたり、小さい子からお年寄りまでの全ての人が快適に過ごせるような設備を作ったりする。
定期的にかかれる行事があるのであれば、その拠点にする。ショッピングモールに変える

公園を作る。

公園をつくり、子供からお年寄りまでつかえるようにして、埼玉でも上位にランクインする公園をつくれればよいと思う。

提案内容

公共の体育館を作る。釣り堀りを作る。フードロスで廃棄される食料を微生物によって分解したりして、肥料などをつくる。

公園をつくる

テーマパークをつくる。保育園・幼稚園をつくる。

解体せず市役所内をリフォームして、テーマパークを造る

市役所跡地には、巨大商業施設を建てれば良いと思います。
また、ただの商業施設では他のものとは変わらないのでここにしかないものそして目立つものを建てれば観光客も増えると思います。

畑を作る。1/100スカイツリーをつくる。神社をつくる。

市役所跡地をオシャレにしてテーマパークにしたり、インスタ映えするような所にする。

記念館のようなものを作成し、埼玉県の歴史が学べる場所にする。

著名人のイベントを開く、ドラマをさつえいしてもらおう。
そこでしか食べられないものや、体験できるものをつくり、（インパクトのあるもの）話題になれば人は多く集まると思います。
ひまなときにふらっと行ける休憩スペースをつくる。（中は環境に良いものであられさせる）

公園を作る。ショッピングモールを作る。SDGSを発信する。

SDGSやバリアフリーなどをいかした、博物館をつくる。

- ・図書館や公園などをつくり、ロケ地などにして、人が訪れるようにする。
- ・その場所でイベントなどを開催して、浦和の歴史にふれるようなクイズをだしたりする。

アイドルに来てくださってもらってください。もしアイドルが訪れてくださったなら、インスタグラムにあげてもらいましょう。
ドラマのさつえい、バラエティーでもなんでも良いです。そうしたらアイドルのファンたちは「推しの聖地じゅんれい！」などといって喜んでランラン訪れるのではないのでしょうか。
その近くに映えグルメとかおいたなら、経済も回り、人があふれるでしょう。サインとかかざったらいいと思います。

市役所跡地をe-sports大会場にする 市役所跡地を人気ゲーム会社の本社にする

動物園にする。人気ゲーム会社の本社をつくる イベントを開きする所にする。巨大な人気アニメのキャラクターをおく。

美術館や観劇できるホールを作り、その周りに公園をつくる。

訪れた方にさいたま市のふるさと納税クーポンプレゼント。図書館の併設

大型ショッピングモールを建てつする。

図書館にする。撮影現場に使う。ショッピングモールに改築

小さい子どもたちが楽しく遊べるような遊具をつくり、少し大きな公園を作る。スタンプラリーをやって景品もつくる

- ・人気のキャラクターの像をおく。←こういうのをおいておくと写真をとりにくる人がいたりする。
- ・子供たちがあそべるスペースをつくる。休けいできるスペースをおく。（トイレやベンチなど）
- ・木などをおいて、ランニングコースを作る。←コンビニを作る
- ・若者たちにもわかるようにホームページを使ったりしてなにをするのかSNSなどで発信する。
- ・埼玉県の歴史の資料などをてんじする 博物館を作る。
- ・埼玉県にある名物や名所などを発信する→資料館を作る

- ・緑が豊かな公園をつくるなぜなら、今日緑が減っているし、子どもが遊ぶところが減っているから。また、建設費を安くすむから。
- ・市役所の屋上に展望台やレストランをつくる。なぜなら、ほ強費だけで済み、かいたい費が減らせ、すぐにオープンができるから。（市が管理する）
- ・インスタ映えスポットをつくる。なぜなら、建設費が安くすむし、最近の若者はインスタにはまっているので、たくさんの人がきて、さいたま市がにぎあうし、市のせんでんにもなるから。

提案内容

歴史し料館を作る。マスコットキャラクターを作る。
その場所限定のお土産を考案する。
インターネットなどを利用して、市役所跡地の知名度を高める活動をする。

13年間の歴史をまとめた博物館をついたり、みなさんが一緒にふれ合える施設を作り、市民が訪れるようにする。
また定期的にさいたま市の特産品を飾ることを提案する。

さいたま市の歴史に関する資料館のようなものに改装して、色んな人にさいたま市に興味をもってもらうようにしたり、
子どもでも来やすいようにする。

さいたま市の史料館にしてさいたま市の合併の歴史について学べる場所にするのとさいたま市の統計情報について公開する場所にする。

市役所跡地に、ショッピングモールをつくる。そのショッピングモールで、市内でよく売れている商品や、地域の特産品を
販売することで、たくさん売れるし、たくさん人が来ると思います。

SNSで投こうされるようなデザインにしたり、モニュメントをつくる。
ショッピングモールに改築する。浦和の名物などを集めたり博物館をつかって老若男女が集まるようにする。

公園とつながっているショッピングモールにする。
ショッピングモールは、様々な店ぼを入れ、幅広い年代に利用してもらえるようにする。
また、ただのショッピングモールではなく、公園もつけることで、運動ができたり、自然とふれることができる。

若者にSNSで市役所跡地の魅力を発信する。メッセみたい、市役所跡地に名物を展示し、埼玉県のブランドを展示していく。

気軽に行けるような昔市役所があったという史跡にする。
ショッピングモールやゲームセンター、病院、などの幅広い世代にしたしまれるようなしせつにする。
さいたま市についての博物館をつくるなど

児童をあずける施設を作り子供もきやすく、親にとっても便利で来る機会があるようにする、
歴史博物館を作り埼玉歴史を知れるようにする

ショッピングモールをつくる。色々な施設を入れることで、様々な年代の人がおとすれると思う。
保育園なども中に入れて、モールで働いている人の子供を安心してあずけられる状況もつくる。
または、野外フェスなどを開催できるようなステージを作る。
野外フェスなどである程度有名なアーティストさんを呼べば人がたくさん訪れるのでは

大きなショッピングモールをつくり、その中にゲームセンターや映画館などの子供でも訪れたいと思える場所にする。

施設を再利用して新しい施設をつくる。(さいたまの名産品の売り場、公園など)
公園は年齢関係なく、誰でも楽しく過ごせる場所にする。インスタ映えスポットを作る。
そして、若い人達にひろめてもらう。これにより、市の宣伝につながる。

- 子供が行きやすいような施設をつくる。(映画館、公園など)
- 市の歴史などの展示。
- 習い事の教室をつくる。
- 図書館やワークスペースをおく。

- 市の資料館にする(歴史など)
- 小さい子供達が遊べるような施設(公園など)
- ストリートピアノなど市が盛り上がるようなものを置く

近くにある仲町小が生徒が多すぎて、校庭があったところに、新校舎たててるらしいので、仲町小の移せそうな施設を移す、
もしくはあたらしく学校をたてる。

浦和区の良さは残したまま、ショッピングモールやレジャーランドなど誰でも楽しめるものをつくる。
公式アカウントをつかって浦和区の良さを伝える。市役所の歴史を掲示する。

公園や図書館、スポーツ施設をつかって、地域の人たちで交流できるようにする。
さいたま市の名産品の展示や、歴史を紹介する場所にする。定期的にワークショップなどを開催する。

- 建物は残して、内装を変える。
- 海外の人が訪れられる何かの観光スポットにかえる。
- さいたまの歴史が来るだけでわかる建てもの、けんそう物をつくる
- 子ども食堂にする。• 何か体験できる場所にする。

- 年齢問わず行ける公園にする。
- 建物はそのまま残して、児童館などにする。
- 老人ホームにする。• 公民館などにする。
- インスタ映えスポットにする。←市の宣伝にもなる。

- 映える公園をつくる。• ショッピングモールをたてる。• 展望台をたてる。• 職業体験コーナーをつくる。

提案内容

- 家族で楽しめるような公園
- 休けい所をつくる
- ワークショップなどを開催する →公園で遊べたり、ワークショップで楽しみながら学べる、その間に親は休けい所で休んだり子供と一緒に楽しめる みんながふらっと立ち寄れるような場所にする。

市役所跡地を昔市役所があったという史跡にして、史跡公園として整備し、さいたま市の市役所跡博物館として整備して、気軽に観れるようにする。

さらに、埼玉空港がほしいです。さいたまの特産品展示を行うメッセのような施設を作る。など

歴史資料館を作る キャラクターの像を置いたりポスターをはったりする。公園や小さな遊園地を作る 花畑などの観光スポットを作る

大型複合施設を作る 区民無料のプールか図書館を作る。

- どんな年齢の人でも楽しめるような施設があると良いと思う
- 妊婦さんや高齢者が気軽に休める
- 涼めるスペースがあると良いと思う。
- 小さい子から、中学生ぐらいまでが遊べるスペースがあると良いと思う（プールとか…）→集まった子たちで大人数で遊べるような施設があると良い、
- 20代の人が集まってくれるようにスイーツの専門店などがあったら行きたくなる→（流行の物だけではなく日常的に食べるものを置いたらいいと思う）

休日等、友達と遊ぶ時、ゲーム機等で遊んだりするのですが、以前、集まった時、公園の岩(?)の上にそれを置いてやり、足を痛めたりしたので、空調の効いた、机等も完備された快適な部屋があればなど。

ファミレスなどは、長期滞在できませんし、そのような場所が意外とないので。あと、できればフリーワイファイも欲しいです。

市役所跡地に関しても商業施設や娯楽施設、特に大きめの公園を整備するなど市民が求めるものをつくる。

地域の人たちと交流できる場所に来るといいと思います。

その理由は、地域の人たちと交流することによって、地域の人との仲を深めれる場所として印象に残るため、

2つめは公園です、

その訳は、子供たちが元気良く遊べたり、体を動かすという目的で、公園に来たりして、たくさんの人たちがまた訪れたい、という場所になると思うので、

埼玉県や浦和市の歴史がわかる博物館を作る。

子どもから大人まで幅広い人が参加できるイベントを開きいたり、市民たちが交流できる場所として使う。

子どもが遊べる、ボール使用可の公園を作る。

友だちとゲームなどで遊ぶ際、家へは入れず、外の気温も暑い又は寒い時にはどうしても室内で遊びたいことがあります。

その時に誰でも使えて快適なスペースがあったら便利だと思います。

なので市役所にそのスペースがあると使いやすいいと思います。

そのスペースを独占しないために、監視カメラをつけたり、時間制限を設けたりすれば、皆も楽しくより使えると思いました。

スペースだけでなく、個室や会議などがあると色々な用途で使用者が増えて、より愛されると思います。

週1回程度でレクリエーションなどを行ってみる。

市役所の跡地は子供達が遊べる場所や、市役所の仕事を体験できるような場所があると良いと思います。

また、埼玉県の歴史や特産物など埼玉県についてよく分かるような場所があると良いと思います。

私自身市役所に行く機会が非常に少なく、何をするとところかもよくわかっていないのが現状なのでだれでも訪れやすく

市役所について知る機会をつくるべきである。

市役所は広いイメージがあるのでイベントを開催したり内装をとてきれいにしたりなどという工夫があれば行ってみたいと思う。

- 東京都庁のように、展望台を作ってみる。

- イベントを開催できるホールや屋外ステージなどを作ったり、フリーマーケットやお祭の屋台を出す。

市役所の跡地を使って今までにないようなイベントを行うのが良いと思う。

たとえば、さいたま市以外の埼玉県での特産品をあつめたり、地域の人が活用できるキッズスペースやバリアフリーを取り入れた上で、

小さな子供たちでもわかりやすく面白いと思うような博物館みたいなさいたま市の昔から今までのことに関する色々な歴史を展示する。

さいたま市出身(育ち)の有名人の小さい頃から今の記録を展示する。

さいたまの伝統の物を展示し、だれでも気軽に入れるようにする。

市役所跡地に遊園地を設ける。

マスコットキャラクターをつくったり、特産品を置いたりしてさいたま市をアピールするとともに訪れたいとする。

提案内容
いっそのこと施設の周りや施設内にゲーセンとか設置してしまえば必然的に人が来るかと。普通に訪れてほしいなら流行りのものを取り入れないと多分無理だと思います。
マスコットキャラクターをおきふれあえる場をつくる。
子供達にも楽しんでもらえるようなイベント（キャラクターショーなど）を定期的で開催したり、色々な漫画やアニメとコラボしたりする。
文化、芸術機能で美術館などをつくっても若者はそこまで来ないかもしれないので、美術館をつくるにしても、現代アートなど若者に向けたテーマにしたり、若者に人気な店を入れたりしたらいいと思う。
楽しいイベントを開催して人を集める子供向け、大人向けで分けるのではなく、みんなが楽しめるようなイベントにする。
さいたま市の歴史博物館を建てる。子供の遊び場となる場所を設ける。
流行りを取り入れる。目立っている 有名 たいくつしない施設があると良いと思う。
イベントをすればいいと思います。子供が遊べるような大きい公園や、児童館を作ればいいと思います。
図書館などの、市民が活用できる場所や、浦和の歴史やいいところなどを展示して学べる施設などをつくって、市民にもっと浦和のことを知ってもらったり、市民が交流したりできる場所にすればいいと思います。
市役所の歴史の内容をちりばめた迷路をつくる。迷路の中のどこかに、スタンプラリーやクイズなどを設置して、全て回り全部スタンプを置いたり、全部クイズに正解できたら、景品などをあげる。
埼玉県（または浦和）に関するさまざまなこと（歴史など）がある記念館 または文学館や学習センターのようなものをつくるのがいいと思います。 ちなみに、僕が想像するその場所は、雰囲気明るくて、少しゲーム（埼玉県や浦和に関連した）のようなものがあり、楽しみもある場所です。そうすれば、訪れる人も多くなると思います。 また、病院もありだと思います。広さ・大きさから考えて、いい感じですし、これからコロナも広がってしまうリスクがあります。建設は全然後ですが、そのときでもコロナは広がり続けている可能性があるため、病院もありだと思います。 警察養成所をつくるのもありだと思います。 周りが木で囲まれているので、そこで練習をすることが可能ですし、広さ・大きさからして、少し敷地が余ると考えられますが、そこで練習ができると思うので、ありだと思います。以上、3つです。
浦和のさいたま市役所が設立された時から移転までの歩みを、博物館のような展示スペースとして利用すればいいと思う。そうすれば、市役所としての面影を残せるし、学びや交流の場とすることができるからです。その他には、子どもたちの遊び場となるような公園や、公民館として利用すればいいと思います。
今までの市役所や埼玉の歴史をアニメーションなどにして興味を持ってもらう。
公園や図書館などの公共の場にする。
サッカーとか、できる広場をつくる。
そのお金で地下鉄を値下げする。
公園にすればいいと思う
観光地のように手軽にできるアクティビティーや地元の皆さんの支えになるような施設を設置。 又、市役所の歴史やイベント、埼玉の象徴となるような歴史的価値のある彫刻物等を展示する。
大人も子供も楽しめる市民の交流施設をつくる
市役所跡地は文化会館として利用しながらも、さいたま市に関することのクイズのスタンプラリーなどのイベントを定期的に行い、行きづらさなどがなくなるようみんなが集まる所として活用すればいいと思う。
埼玉全体を見回せるような高台にし、観光スポットにする。
小さな遊び場のある元さいたま市役所文化館のような施設があるといいと思う。（地元小学校の校外学習でさいたま市の歴史や文化を知ってもらうため。）
埼玉県のキャラクターのテーマパークみたいな楽しいところをつくる
埼玉県を見渡せるような高台にし、観光スポットにする。そして、色々な所とコラボなどをし、そこに訪れた人がグッズをもらえるなどのキャンペーンをし、多くの人に来るようにする。

提案内容

学校にする

跡地で定期的にイベントをする。

子供向けのスペースを作った方がいいと思う。理由は子供にもさいたま市のことをより知ってもらえると思ったから
 ・運動のできるような場所を作った方がいいと思う理由、運動場を作ること健康になる人が増えると思ったから。

さいたま市を見わたせる展望台をつくる。

- ・幅広い層の人を対象にするなら図書館。小中学生なら机といすなどを設置して自由に遊べるような所をつくる。その中に浦和に関するクイズやら紹介などを展示。
- ・定期的にハザールなどを開く。地域の団体やリサイクルショップを集めたりする。

市役所の中に保育園をつくる。子ども向けの読み聞かせ会とかもいいかも。保育園不足でこまっている人が訪れる。送りむかえで毎日訪れるので、他のさかかにも興味がわいてくるかも？

遊具やパルコの9階のような子どもが遊べる場所を作る。

- ・埼玉県全体が見渡せるビルを作る。・幅広いサービスの提供。・清潔な場所を目指す。

- ・人気のカフェをつくる。
- ・インスタ映えするカフェを建てる
- ・人気のファストフード店を建てる・マスコットキャラクターをつくる
- ・市民が建物にどんな店があるのかが、わかるように映える看板をつくる。
- ・大きなテーマパークにする。→小さい子が遊びにくるので、親の耳にも入る。
- ・大きいショッピングモールけんせつ

- ・部屋や建物を貸せるようにする。
- ・市民が気軽につかえるように、市役所跡地でイベントを開催する。
- ・さいたま市の伝統を展示する。
- ・駐車場の貸し出しをする。
- ・一部の部屋を企業に売る。

美術館を建設する（すでにあるかも）常に何かしら展示しておけば人がいなくなることはないと思う
 今の時代一部の人間にしか価値のわからない美術品を展示するだけが美術館というわけではないので、駅から近い割と大きめの美術館というだけで需要はあると思う
 ただ近くに東京があり、東京にも美術館はあり、今更埼玉に美術館は必要なのかと言われると正直微妙
 ただ皆が東京行けるわけではないし、それを言うと全ての県東京でいいよねってなるけどそういうことではないので美術館がいいと思う

埼玉県は海がないので炭鉱をスパリゾートハワイアンズにしたみたいに市役所跡地を屋内プールのテーマパークにする。
 埼玉県には、鉄道博物館があるので、それに対比して埼玉自動車博物館をつくる。
 子供が興味をもつような、プログラミングやAI、VRゲームなどが体験できる総合しせつをつくる。
 大人も子供もこれら大きな様々なジャンルの本がおいである図書館をつくる

税金で全て無料で使える大型レジャー施設を作り、飲食店を誘致して近隣の土地を買い占め市立遊園地やプール施設を作る。
 羽田空港を潰して跡地の近くに関東国際空港を建設して土呂直通のエアポートライナーを作る。

みんなで遊べる公園にするとういと思う。なぜなら、子供が集まる所には大人が集まり、結果的に街に活気があふれるからだ。
 また、市役所は立地がいいため、子供達も来やすいと思う。市街地の公園は、年々開発や近所トラブルによって数が減っているため、市が率先して公園を増やしていくことはとても意義があると思う。
 さらに、「子育てによい地域」という印象づけまでできる。よって私は公園を推す。

市役所跡地をレストラン等の飲食店、ゲームセンターなどの娯楽を取り入れたり、デパートの支店をつくる。
 定期的にイベントなどを起こし、地域の人と関わりを増やすようにしたほうがいいと思う。
 また空いている階を改造してアパートやホテルのようにして人が住めるようにして、家がない人などを助ける施設にする。
 また商業施設につくり変える。

- ・浦和の名物（浦和レッズやうなぎとか）を展示したり、グッズを販売したりする。
- ・子どもが遊びにこれるように遊具などを設置する。
- ・歴史はくぶつ館に建て変える。
- ・いろいろな体験ができる施設。（例えば、職業体験の施設など）
- ・大きい図書館にする。
- ・学校にする。

- ・子供が楽しめるような場所をつくる
- ・新しい技術を取り入れるような場所を作る
- ・近所に住んでいる方々の要望をとり入れる

- ・学校単位で跡地を訪れる機会をつくり、違う小中学校の人達を交流させる。
- ・将来の仕事などを考えられるスペースをつくる←自分のやりたい事が見つかるように、様々な選択肢の説明（？）があるポスターをつくる。

提案内容

さいたま新都心に渋谷スカイタワーのバクリをつくる。コバット君の像をつくる。
インスタ映えのスポットをつくる。ビジネスホテルをつくる。(ベッドタウンだから) 歴史館をつくる。

市役所の中に飲食店や商業施設などをつくり、誰でも便利に使用できる場所にする。
ホテルなどをつくり、出張などで来た人が快適に過ごせるように施設を設置する。
SNSではやるスポットをつくる。歴史資料を展示する。無料施設をつくり誰でも使用できる場所にする。

さいたま市の歴史について知れるイベントを行うようにする。
イベントでは…見たり聞いたりすることだけではあきてしまう人もいると思うから…さいたま市にかんけいするものを実際に作れる場所もつくる。
あとおみやげショップー(イベントのマスコットキャラクターを作り、そのキャラクターのおみやげをつくる) できな場所もつくる…
そうすれば、イベントに興味を持って訪れる人がより増えると思う!

中に子供の相談できる場所をもうけて、子どもたちの楽しめるようなイベントを定期的にする。
仕事のしやすい環境を作り市をかせい化させるような市役所を作る。
市の子供たちのつかえる所にして学童的なものの中に作ってくらしやすい市を作っていく。
体を動かせるような場所を近くに作り楽しいくらしのようなことができるようにする。
市役所でスマホ充電できるようにする。

心れいスポットにする。
でっかいショッピングセンターをたてる。
ショッピングモールとくっつける。
これでもかかってくらいたいビルたてる。
ゲーセンくっつける。
スタンプラリーくっつけて子供よびこむ。
パチンコくっつけて収入いれまくる。

- ・遊園地を作る。
- ・カラオケとか学生が来る施設を作る。
- ・テーマパーク直通とかの駅を作る。
- ・塾を作る。
- ・学校を作る。(時代に合った)
- ・美術館を作る。(埼玉の歴史的な。)
- ・アパートを作る。
- ・ホテルを作る

タワーを作り、さいたま市唯一の観光地にする。鉄博とか盆栽だけじゃないさいたま市にする。
まずそもそも埼玉県は観光地の焦点なさすぎ。
例えば福井県は他をすて恐竜に専念したことにより福井=恐竜というイメージがつく。
さらにほかの観光地もいっしょに行くことによりさらにみりょくが上がる。
しかし埼玉は埼玉=鉄道みたいなイメージ。もし観光するにしろ目玉がないと観光もたのしめない。
大宮は盆栽の町やら鉄道の町やらいってるけどどっちかに専念したほうがいい。あとそのせいで交通手段がない。
大きいちゅうしゃ場やらバス路線を設定し、もっと人がくるように努力すればよいと思う。今のままで一生魅力度ランキング45位のままだよ。

スタンプラリーをする。

公共の施設をつくる。(児童園など)
おおきな公園をつくる(大宮駅から近い公園があることを発信して観光資源大宮といえはこの公園となるような公園をつくる)
行政書士事務所の設置

市役所跡地は広いので、子どもから大人まで楽しめるような公園やテーマパークをつくるべきだと考えた。
今の小学生・中学生のほとんどはスマートフォンなどを使用していて、外で遊ぶ機会が少なくなっているように感じる。
インターネット依存や運動不足になる子供も増えるだろう。
それを解消するために、住宅地が多い市役所跡地に公園やテーマパークをつくる。
そうすることによって大人もそこを散歩できるようになり、子供も遊べる場所が増えるというメリットが生まれる。
また、その公園の中にさいたま市の歴史博物館等の施設をつくることで小学生が社会科の学習で訪れるようになるだろう。

市役所跡地は、地域の人の交流の場とするのが良いと思います。
インターネットの普及により、休日に外に出るのが少なくなった人などがたくさんいると思います。
そこで、跡地を交流の場にすれば外に出る機会も増え、また地域の人との輪も広がり温かく豊かな町にしていけるとと思います。

跡地を競馬場にする。跡地をパチンコ店にする。医療施設にする。埼玉県ゆるキャラの像をつくる。
老若男女、色々な人がふれあえる場をつくる。

市役所に来たら抽選で旅行券がもらえるようにする。スタンプラリーなどで子供を集客する。

- ・使わなくなった市役所自体を再利用して浦和の歴史が分かるような歴史博物館にする。
- ・跡地を浦和のことを勉強しながら遊べる遊園地にする。

- ・市役所跡地を浦和の歴史をストーリー形式にしたアトラクション(ジェットコースター的な...)を作る
- ・跡地を浦和っぽい遊園地(魚で有名、、、)を作る

提案内容

公園にしたら誰かしら暇な老人は来ると思う。子供たちも遊びに来ると思ったけど少し狭いかもしれない

有名なスマホゲームのスポットにして人を集める方法を取る。
例えば、ゲームのキャラクターが出やすくなる（その周辺）ようにしたり、レアなアイテムが出るようになったり。
珍しいものを追求する人達にとってもいいと思います。

高い木など、自然いっぱいのおおきな公園にする。トランポリンなど、普通の公園にはないような珍しいアスレチックを設置し、六甲山アスレチックのような、オリジナリティのある楽しい施設を作る。
子供から大人まで楽しめる施設にすることで、色々な世代の人が来て、皆んなに愛される場所になると思う。
また、ジップラインなどもつけるともっと宣伝効果があって良いと思う。

うなぎ養殖場を作る。浦和と言えはうなこちゃん、うなぎの町の浦和なら、率先してうなぎを飼わなければ、埼玉県には空港がないので、空港も欲しいかも。

子供たちが遊べる児童公園を建設する。
地域のお年寄りを呼んで折り紙や古くからある遊びについて学んだり、お料理教室を開けたりするような施設をたてる。
地域の歴史を学べたりするジオラマを展示したりして小学校のちょっとした校外学習の行先にできるような資料館をたててみる。
自然公園を作る。

きれいに整備して、子供から大人まで楽しめるような公園にするといいと思う。
そして、そこが荒地とならないように管理する人を決め、その人を中心にゴミ拾いのボランティアをしたり、夏祭りを開いたりと交流の場とすることで、みんなに忘れられないで保つことができると思う。

図書館のようなスペースがあると良いと思います。
本を読んだり、自習ができたり、ゆったりとできる場所があると、足を運ぼうとなると思います。
他には、何か体験のすることができる施設があると良いと思います。
教える側も教わる側もさいたま市民から募れば、市民の交流の場にもなれると思います。

ゲームのスポットにして人を集める。カードゲームの会場にもすることで競技人口がより増えるかも。
というように、人気がある何かに関連したものをせんでんしてオタクさんに聖地巡礼させれば人はくると思う。
今の市役所に来てもらっても、余程のこと（住所登録とか）がない限り来るわけないので、まずは気軽に来れるところだということを知ってもらおうとそこから始めなきゃいけない。

市役所跡地に多目的施設を建てて、いろいろな人が利用できるようにすると良いと思います。
施設の中には、体育室やプール、などの運動できる場所や、定期的に講座が開かれる教室などがあったら良いと思います。
講座は、子供向けの工作教室や、大人向けの生け花など、子供から大人まで誰でも参加できるものを開けば良いと思います。
そして、公園のようなものを設置して緑にふれ合えるようにするのも良いと思います。

建物をとりこわさず、リフォームしたりして、お仕事体験ができるようにする。
市役所跡地にホールや図書館をたてるのもあり。でっかいたてものにしてゲームセンターや家電量販店をつくる。

ビルのようなものなので、売買しいろいろなテナントに入ってもらい、大きなショッピングモールをつくる。
またその最上階は展示館にして、さいたま市の魅力を広める。週末にはイベントをひらけばなおよし。

市役所跡地にアミューズメントパークや、水族館などの、娯楽施設を作り、インスタなどのSNSを使って発信する。

僕は浦和に住んでいるため市役所が移転するのは悲しいですが、今までどおり、鰻まつりやふん水、水あそびなどのイベントは続けるべきだと思います。うなこちゃんミュージアムに行ったり、やなせたかしさんとコラボするのも良さそう。

公園を跡地につくる。実用的な施設を作らないと、跡地のことをほとんどの人が忘れると思う。

ディズニー”スカイ”を建てるといいと思います。理由は家から近いからです。
さいたま市は人口が134万人もいるので、ディズニーを建てたらきっと人気になると考えます。
また、ディズニーランド（陸）とディズニーシー（海）は日本にあります。
陸、海はあるのになぜ空はないのだろう。スカイ開業すべきです。以上です。

図書館や公園などの公共施設にすればいいと思います。
私は図書館が好きなので、自習室や飲食スペースなどがある図書館だと、たくさん訪れたいです。
昔の道具などが置いてある博物館に小さい頃行ったことがあって、あまりないとと思うのでそういう施設が欲しいです。
博物館なら子どもから大人まで訪れると思います。
定期的に市民が交流できるイベントを行ってほしいです。
自治会ごとの集まりはよくあるけれど、市での交流はあまりする機会がないので、市役所で何かイベントを行えばいいと思います。
市役所は用がないと訪れないので、外観がきれいな建物だと印象に残りやすいし、誇りに思える場所になると思います。

・誰でも自由に使える体育館やスペース、などがあれば良いと思う。
そして、市民同士がお互いに知り合え、関わりあい、楽しめるようなものもいい。
また、さいたま市についてのいろいろなこと（地形、人口の分布、観光）などの資料をおくと良いと思う。
また、どの年代の人でも楽しめるアミューズメントパークにすればいい、
そうすると、いろいろな人が訪れて、さいたま市についてのいろいろな情報を知ることができると思う。

市役所の建物をそのまま使って〇階～〇階は科学ミュージアム、〇階～〇階は美術館、〇階～〇階は公民館、、、のようにして人を集める。敷地内に公園を作って子供が遊べるようにする。習い事を教えるスペースとして各講師に貸す。

提案内容

今の市役所がある浦和にはいいところがたくさんあると私は思っています。
例えば、サッカー（Jリーグ）でいえば、埼玉を代表する「浦和レッズ」です。
私はとてもJリーグが好きで、「ヴィッセル神戸」が1推しなんですけど（イニエスタやめて悲しいです☹）、2推してやっぱり我がレッズが好きです。
このようにまずは地元の地域の人の浦和の人気を集めた方がよいと思います。
また、近年、非常に浦和はひとつのまちとしてとても成長して発展してきていて、大宮と同じくらいになってきているので、このままがんばれば、訪れたい場所になると思います。

浦和にちなんだサッカーの練習場などはどうか。大人でも子供でも使える、大きな練習場ならたくさんの方が来ると思います。
観光客でも楽しめるようにサッカーを教えるコーチなどがいても良いと思います。そうすれば外国の方も足を運んでくれるでしょう。
浦和なら浦和レッズの方たちもたまに顔を出すこともできると思います。
その日程などを決めてSNSに発信すればそれを見てたくさんの方が訪れるでしょう。
また、サッカーのみでなく、公園として使えるようにしても良いと思います。
市役所跡地は活気にあふれる広場になると思います。子どもも大人も楽しめる素敵な広場になることを願っています。

市役所跡地で市民交流機能で、いろいろなイベントを開催すると、市民の交流する機会を作れると思う。
また子供に、そろばん、生け花などの教室を開いたら、良いと思う。

訪れたい場所というのは常に何らかの魅力がある。
跡地になったからには、市役所という少し、かしまったイメージを壊してもいいのかもしれないと思う。
最先端のAIによる展示や実験、普段身の回りでは再現しがたいものを行うなどだ。
さらにインパクトも大事だ。「日本一」や「埼玉唯一」など、興味が湧いてくるのもいいかもしれない。
捻った意見ではないが、埼玉の歴史を後世に残すという意味でも跡地が、愛されることは大切だ。
皆に愛されるものができることを願っています。

市民が交流する場にしたいと思う。
小学生の発表やパーティーをやる場所に。
市民が集まって折り紙やラジオ体操をする。
ちょっとした時間をつくったあげる。
きたらおかしが無料でもらえるようにする。
老人へのインターネット講座の場所に。
図書館のように快適な自習スペースをもうける。

市民の意見を聞くことができるものや、浦和の歴史を理解することができる展覧会のようなものを開きすれば、小中学生や幼稚園などが見ることができるし、大人も歴史を理解できて訪れたい場所になると思う。

埼玉県は夜間救急が人口に対し、少ないので、受け入れられる事のできる病院をあと地に作る。

大学の文化祭の要領で、イベントを行う。体験ベースを設けたり食事を提供したりする。民間の出店も募る。

児童館や図書館などをつくり、多くの人々が交流できるようにすると良いと思いました。
また、小学校の子供たちの絵画作品などを展示する場所をつくったり、子供たちが遊べる場所をつくったりすると良いと思いました。
さらに、カフェなどをつくとより多くの人々が訪れやすくなると思いました。

建物に、地元の野菜や手づくりアクセサリーなどを売っている人達を集めて、月に1回くらいのペースでお店が変わっていくことで、継続的にお客さんが入ってくると思う。

- ・祭りを行ったりして地元の人だけでなく有名になれば観光地としてもくる人がふえる
- ・公園にして子どもをたくさんくるようにする。
- ・何かイベントを行う場所にすればよいと思う。

スロープなどのバリアフリーの施設を増やす。そして障害者の人でも訪れやすい場所にする。
また、PR動画(浦和の良い所をとったもの)をインターネットにあげることで、浦和に興味をもってもらう。
どんな年齢の人でも楽しめるような施設の設置、有名人を招待してイベントを開く。

人々が遊べる水場などは残してさいたま市の歴史や名産品などを展示する博物館を作ったり、
人々が集まってイベントを行うことができるような、公民館のような施設が必要だと思う。
又大きな図書館を作れば、人がもっと集まると思う。

科学館などを作ってほしいと思う。
夏休みなどは学生向けのイベントや体験がたくさんあれば、多くの年齢層の人々が訪れると予想できます。
また、大きな自習室がある図書館なども良いと思う。
共働き家庭の子供は私のように長期の休みは1日中1人で家にいることも少なくない。
だから、たとえ話さなくても人がいる場所ですごすことによって自身も勉強ができ、また保護者も安心できると思う。

市役所跡地が訪れたい場所になるためには？
市役所跡地に図書館とか自習室など人々が利用できる施設をつくる。
体育館などを幅広い年代の人が運動ができて楽しめる施設をつくる。そのような所で習い事を開催する。

桜などの木を植えて花見などに活用する。チューリップなどの花を浦和を表すような文字やアートになるように植える

提案内容

- 埼玉県の歴史を展示する。
- 地域の人が触れ合うきっかけになるような場所になるといいなと思う。
- 小さい子供とそのお母さん達が和めるような休憩所や遊ぶスペースを設けて、子育て相談会などを開催する。

市役所跡地をさいたま市の歴史資料館にしたらいいと思います。
自分たちが住む地域のことをよく知ればさらにさいたま市が好きになると思うし、他県などから移住してきた人達もさいたま市がどういう所なのか知ることが容易になると考えます。
また、小学生向けの展示を充実させることで、子連れの人や社会科見学の小学生が来てくれるようになるとさらにいいと思う。

老若男女問わずに誰でも学ぶことのできる何かを作るべきかなと考えます。
様々な分野のプロの方々に講義などをさせていただいたり、その場で初めて会う人たちと、コミュニケーションを取りながら、世界の問題について議論できたりできる場所であつたら行ってみたいと思います。

運動施設やホールなど人々が利用しやすくしたり、子供が遊べる道具(トランポリン、鉄棒、雲梯、積み木など)を置いておき、無料で入れる施設にする。クーラーや暖房を設置して、休憩所としても利用しやすくできるようにする。

浦和に市役所があつた時の様子や浦和の歴史についての記念館をつくつたらいいと思います！
しかし、ただ記念館だけだとあまり人が来ないと思いました。
そこで、浦和にはたくさんの若者たちが集まるというところを生かして、記念館におしゃれなカフェをつくつたり1年に1回フェスティバルを開いたりすることを提案します！
例えばカフェでは当時近くにあつたお店の品を再現したり今流行りのものと歴史を合わせたものを出すなど…。
また、フェスティバルというのは、市や県のユルキャラが集まったり屋台を出したり…。
市全体で盛り上げていき若者だけでなく家族みんなが気軽に来られるような場所にしたらいいのではないかと思います！
これら以外にも地元の浦和レッズと協力したりして、より多くの人に知ってもらってもいいと思いました！
昔と今を結び付けて忘れられない場所として残ってほしいです！！

- 貸しスタジオ
- 会議室
- 展示会場(貸し出し)
- 市営プール、スポーツジムで運動できるけど子どもは年齢制限や金銭的な問題で行けないことが多い。
子ども向けでかつ安く(できれば無料で…。利用できる施設が必要。)
- 自習スペース

解体後にそこに公園やグラウンドなど子供から大人まで利用できるような公共施設を作ることを提案します。
現在、少子高齢化が進んでいますがその原因の1つにも子育てにやさしい社会でないことがあげられると思います。
親にとって子供たちを遊ばせやすい環境づくりは大切なことだと思つたし、子供たちにとっても家の近くに公園などの遊べる広場があれば積極的にからだを動かそうとするのではないかと思います。
だからこそ、市役所の跡地に地域のことを知る博物館などを作るよりも開放的な公園などの施設を作ることを提案します。

市役所跡地が訪れたい場所になるためには跡地に文化的な建物や運動できる場所を設けたら良いと思う。
文化的な建物としては浦和の歴史などを見たりスタッフの人が紹介してくれるような記念館を建てれば良いと思う。
新しく老若男女の人が集まる憩いの場になってほしい。
運動できる場所としては総合的な体育館などが良いと思う。
僕は中学3年間卓球部だったが浦和には大会を開けるような大きな体育館はあまりなさそうだったので新しく総合的な体育館を建てれば需要もあるので色々な人が使ってくれる体育館になると思う。

- さいたま市の自然をより身近に感じられる植物園を設置して市民が交流出来る新しい場所を提供する。
- 埼玉県出身のアーティストを集めた展示が観賞できる美術館を作る。季節に合わせて展示内容を変えると面白いと思う。
- 新しい市の図書館にする。大きめな建物を利用して階ごとにテーマを分けて本を置く。
さいたま市の特集コーナーなどがあると小中学生などは興味を持ってくれると思う。
自習スペースを広く作ってくれると近くに住む学生は利用してくれると思う。

市役所跡地に大きい公園をつくつて広場のようなところになれば良いと思う。
浦和の近くに大きな公園が少ないし浦和は人口が多いので遊びに来る子供や家族も多いと思う。
公園の中に広場のようなものをつくつて定期的にバザールやフリーマーケットを開いたりするのもいいと思う。
浦和は比較的行きやすい街なので浦和以外からも人を集めることができると思う。
児童館をつくつて室内で遊べるところを作ってもいいと思う。

- 浦和のことをもっと知ってもらうために写真や動画を展示する記念館を設立する。
あとは子供にも来てもらうために体験コーナーを設置する。
- 浦和はサッカーが有名で浦和レッズがあり子供たちにサッカーにふれてもらうためにサッカーコートをつくる。
そして浦和レッズのOBなどと呼んで無料のサッカー教室をする。また浦和レッズの試合などを観戦できるスペースをつくる。

私は市役所跡を色々な年代の人が楽しめるような公園にするのもありなんじゃないかなと思いました。
理由はいくつかあります。1つ目は公園は緑が多いので環境にいいからです。
2つ目は大きな公園などがあると子育てもしやすくなると思うからです。
子供が浦和に増えることで未来を明るくしてくれるのではないかと思います。
また公園は地域の人と気軽に関わることができるので市民交流機能増進の観点からもいいと思います。
具体的には子供達が遊べる遊具や大人達の使えるような運動器械(エアロバイクなど)を置くといいなと思います。
そうすることで子どもも大人もみんな気軽に運動ができるようになると思いました。

提案内容

地域の人々が気軽に使える公園を作ることが良いと思います。
小さい子や中学生でも使えるような遊具を置いたり、ボール遊びができるようにしたり、ベンチやいすをおいて休けいできるようにすることで、お年寄りや小さい子でも誰でも使うことができる公園になると思います。
地域の交流も増えていくと思いますし散歩や放課後の遊びにも利用できるものになると思います。

跡地には中学生が遊べる公園みたいなものが出来たらいいです。
幼稚園生や小学生もしくはお年寄りが多い公園はよくあるけど、中学生でも楽しめる公園はあまりないのであったらいいと思います。
もしくはオシャレなお店をつくらいいと思います。
駅前には栄えているけど離れていくにつれて人が減っていくので話題になりような店があるといいと思います。

跡地に建物が残るならば中を改装し老若男女(どの世代も)が楽しめる施設にする。
階を分けて下の方は高齢者向けの運動施設介護施設など。上の方は娯楽施設など若年層が楽しめる施設。
跡地に建物が残らないならば遊園地っぽい施設を作り若年層の心をつかむ。
ある程度有名になったら親子割引祖父母割引を開始し中高齢の方々を多く呼び込む。

市役所の外観をカラフルにして若者でも訪れたいような写真スポットとしてもいかにさせるようにする。
・浦和は「サッカーのまち」として有名なので、外から来たサッカーファンが観戦帰りに寄りたくなるような浦和レッズのコーナーを大きく作る。
・さいたまスーパーアリーナでライブなどのイベントが行われたとき、そのイベントをイメージしたライトアップをする。

・市役所の周りにみんなが日常的に訪れる店や施設を設置して、人々が自然に市役所に訪れるようにする。
・市役所の周りに浦和で有名なサッカー場をつくり人々が遊べるようにして、浦和の伝統を広めつつ、にぎやかになるようにする。
・市役所の周りに浦和の歴史・文化・政治についてまとめたものをたくさんおく史料館や、サッカーの今までの功績・他の記念品をたくさんおく記念館を設置する。
・市役所の中をよりきれいにする。

・ボール遊びが可能で道具が置いてある広い公園にしてほしいです。
(周りにある県議などがボール遊び禁止、遊具もなしでできるのが鬼ごっこだけなので)
・フェンス、防音壁、なども設置して隣の教会にも迷惑がかかるとも防げたらよいと思う。
改めてですが皆がゆうゆうと楽しめる便利な公園にしてほしいです。

市役所跡地を大きなショッピングモールにしてほしいです。
浦和駅周辺はショッピングモールがたくさんあるけど、浦和駅からはなれると住宅地が多いのでもっと近い場所にショッピングモールをつくらればもっと多くの人々が訪れると思います。
またショッピングモール内にさいたま市役所の歴史コーナーのようなものを設置すれば良いと思います。

公園など子どもが遊べる場所にすればいいと思います。
楽しく遊べるような遊具をつくって健康推進のため大人が使えるものも作ります。
また遊具とは違い草だけのボール遊びなどができるスペースを作りその周りを走れるようにすればいいと思います。
それとは別に2階建ての公民館のようなものも作ります。
1階部分を浦和の歴史などを知れる部分にして2階部分を市民に貸し出すスペースとして何部屋か作ります。
1階部分に児童館のような室内でも遊べるスペースを作ってもいいと思います。

市役所跡は駅前とかと比べると静かな場所で治安もそれなりによくまた自然もあるため「これぞ浦和！」みたいなものを象徴し、かつ従来の環境にあった場所にしていきたい。
そこで考えたのがうなぎについて知ってもらう資料館である。
浦和ではたまにうなぎの弁当が駅の近くで売られたりまたうなぎの料理のお店が周辺に複数ありまた浦和のキャラクターである「うなこちゃん」がいるなどうなぎに関するものが多く存在している。
これらに続いて「浦和のうなぎ」をモチーフにした資料館、ワークショップまたアミューズメント施設などの複合施設を作ることであらゆる世代の地域の人々、他の人たちのうなぎの周知化を目指した地域の人々にとって浦和のシンボルになるようにしたり「浦和のうなぎ」をブランド化して経済的な促進も目指す。

緑が多くて周りのショッピングモールや警察署などがあり安心感があるところ。
また定期的に市場や季節に合わせたお祭りなどが開かれると訪れたいんじゃないかと思えます。
特にドラマの撮影場所になるような場所をつくることで推しの聖地巡りをしているような女の子とかも訪れるようになり多種多様な人々が訪れやすい場所になるんじゃないかなと思えました。

・浦和の歴史についての写真や新聞などをのせてその下にどのようなことがその時期に起きたかということを書き添えてのせたりして浦和の歴史館にする。
また屋上に木を植えたり植物を植えたりして自然を作り昆虫が生存できるような施設をつくる。
・子供が思い切り遊べるような芝生のある公園を作ったり遊具のあるような公園を作る。

市役所の跡地には大きな公園を作るといいと思います。
上野公園のような景色を楽しむエリアと近所の児童公園のように遊具がたくさんあるエリアの両方がほどよく入り混じった公園を作れば大人も子供も積極的に足を運んでくれるようになるのではと思いました。
桜並木に藤棚などを作ってちょっとした名所にしてもいいかもしれません。
とにかく老若男女全ての人が気軽に行くことのできる公園を作るといいと思います。
僕の知る限りでは、前述の景色を楽しむ公園には遊具があったとしても、限られたスペースにほんの少しだけある程度であまりたくさんなかったのが、広い敷地内の所々に多種多様な遊具を配置した公園を作れば意外と人気が出て良いのではないかなと思えました。

提案内容

人々が訪れなくなる場所それは人が魅了されるような場所だと僕は考えます。
仮に浦和の歴史を知ってもらうために博物館を建てたとしてもわざわざ浦和の歴史を知るために浦和に行く人は少ないと思います。
なので浦和であることをブランドにして客を引き寄せるのではなく新しく作った建物を浦和のシンボルにできるようなものを作るべきだと思います。

僕はゲームが好きなので市役所庁舎の跡地にとても大きいゲームセンターを作ってほしいです。
クレーンゲームと格闘ゲーム機を置いてほしいです。

僕が思うに中学生が好むのは遊ぶことができる施設だと思います。アミューズメント施設を建てるのは一つの案だと思います。
またショッピングモールをたてるのはどうでしょうか？
映画などは人気になるでしょうし経済の活性化をはかることもできます。
さいたま新都心にあるコクーンのように映画館とショッピングモールをもうければ必ず人は来ます。
また埼玉の文化を象徴するためにいろいろなお菓子がうられているお店を複数並べて文化を広める環境を作るのも一つの案だと思います。
市役所を象徴となる所にかえていきましょう！！

- 公民館を作り小中学校の人からお年寄りまで交流出来る。
- 他にない新しいテーマの美術館や博物館を作る。
- 展望台の施設を作り、浦和全体を見渡せられるようにする。
- 浦和の歴史の展示館を作りいろいろな地域の人が集まるようにする。
- 広い公園やグラウンドを作り地域の小学生たちが集まれる場所

大きな公園をつくる。子育て世代が来るのももちろんオシャレなスポットとしての注目を目指す。
例でいうと最近の池袋のような感じで芝に大きなカフェにドッグランや謎の遊具を設置して「遊びに行くならあの公園」となるのを目指す。
公園のコンセプトは「みどりと映え」外観を壊さない遊具やどこからとってもインスタ映えるもの。
この公園をバスの駅に含めるのもいいかもしれない。

現在市役所がある浦和はJRなど交通手段が多いため多くの人が訪れやすいと思います。
また市役所の敷地はかなり広いためあまり練習場所のないマイナーなスポーツなどを体験練習できる総合運動場のようにしてはどうでしょうか。
そしてその一角に公園を作り池で釣りなどが体験できるようにしスポーツをしに来た人の家族も遊べるようにしたらいいと思います。

- 浦和の特色や歴史などについてかかれているミュージアムのような場所をつくる。
- 仕事で疲れた人や、子供連れの親など誰でも24時間休むことのできるみんなの憩いの場を設ける。→中に何かを買うことのできる場所なども！！
- 子どもなどが気軽に遊べるよう遊具なども設置してあるような公園をつくる。

図書館を作り、若い人や子供も読みやすい本を置く。字だけの本ではなく、学習まんが（伝記や日本史など）を置くことによって、本を借りたくなるようにする。
また、図書館と別のスペースに、飲食ができるスペースや飲食物（軽食など）が買える売店を作り、本を借りる以外にも目的が作れるようにする。
別の階に自習室をすることで、学生が友達と一緒に軽食をとった後、自習し、本を借りて帰れるような流れができれば休日や平日が充実しそうだと思う。

浦和にある市役所の跡地には、地域の体育館や公園を作るのはどうでしょうか。
地域の住民同士が交流する良い場所となり、子供を連れた家族や年配の方々も浦和に住むきっかけともなります。
実際に私の家の近くにもたくさんバラが咲いている大きな公園があり、休日には家族連れでにぎわい、平日には年配の方々も運動しています。
この間行われたバラ祭りでは、遠くの場所から電車ですべて来る人もいました。
公園はその地域の魅力を伝える良い手段となるのではないかと私は思います。

浦和の特産品である「うなぎ」に関連づけて、おいしいうなぎ屋を建てて観光名所にする。
学生用に大規模な自習室を建てる。
雨でもできるように野外スポーツ（サッカー、野球）用のグラウンドを屋内に建てる。
まずは話題を作って人々に「市役所」を知ってもらい、そこからその地域の良さを伝えて、そこにいて「楽しい」と感じられるようにする。

市役所跡地にアミューズメント施設を作るのはいかがでしょうか。
近年、日本人の運動不足が目立っているため、何か運動できる場所を作りたいと思いました。
とはいえ、駅から1.3kmという微妙な位置に公園なんて作っても、浦和民以外は行くことは思えないと思います。
そこでアミューズメント施設を作れば！！今まで板橋、上尾、朝霞にしかなかったアミューズメント施設をそのちょうど中間の浦和に作ることで、さいたま市民がアミューズメント施設に行きたくなったら、迷わず！！交通の便が良い浦和に行くと思います。
そして、ショッピングモールや住宅街にしかなかった浦和にアミューズメント施設ができれば、若者男女、誰もが楽しめる、魅力的な街になると思います！
浦和店の開業を心よりお待ちしております。開業したら、たくさん遊びに行かせて頂きます！！

私は、図書館（本屋さん）とショッピングセンターの融合施設をつくってほしいなと思いました。
理由としては、図書館や本屋さんは幅広い年代の人が行くことができ、落ちついた環境にいたることができ、多くの方が快適に過ごすことができると思ったからです。
さらに、ショッピングセンターと融合させることで、若い年代の方も気軽に立ちよることができるし、電車やバスが通っていて人通りが多い浦和につくることでたくさんの人が利用できると思ったからです。

提案内容

子供が放課後楽しく遊べる公園を作る。 現在、さいたま市で行われている研究やさいたま市の文化歴史などを展示し、他の市から来た人にも分かりやすく、さいたま市の事を伝えられるようにする。 ストリートピアノをおき、ピアノを通して人と交流できるようにするお祭りなど、地域の人が季節に合ったイベントが開催できるスペースをつくる。

跡地の周辺には緑が多いので、自然と身近にふれあえる総合施設があるといいと思う。 地上には公園のような場所を作り、子供が安心して遊べるところを作る。 施設内には、子供から大人まで幅広い年齢の人が自由に使えて、交流できる貸し出せる部屋を設けて、交流センターを拡大したような所を作る。 英会話教室や、ダンススクール、描画教室など子供も大人も様々な文化を体験できる機会を作る。 季節の行事にあわせた催しを開き、日本の伝統文化を若い世代につなげる取り組みもおこなう。 小さな博物館を作り、その施設内で行われた催しの展示をしたり、小さなステージを作って発表することで人々の文化的交流の促進につながると思う。 子供のいる市役所に用事のある人でもここで子供が遊んでいる間に市役所で用事を済ませることができることが可能になる。

さいたま市内にストリートピアノが少ない気がするからストリートピアノを置く。 市役所跡地を改装し月額300円ほどでみんなが使える個室の自習室や楽器を練習できる防音室を貸し出す。 そしたら、浦和駅から近いし学校帰りの学生が利用できる。 また、午前中などは子育てに忙しいお母さん達のアドバイスや手助けをしてくれるような講座を開き、地域全体で子育てを支えられるような環境をつくる。

市役所周辺に花壇を作り、緑あふれる豊かな環境を設置する。 高齢の人が気軽に使いやすいよう、バリアフリー化を進め、小さい子供が遊べるような遊具を緑と一体化させて設置する。 市役所内にストリートピアノを置き、また、埼玉県の土産ショップを作ったりすると、楽しいと思った。

跡地に、ここに来ればさいたま市が分かるような施設を作る。 さいたま市の名産品などを置いた道の駅をつくる。 また、障害者も含めた、全ての人が楽しめるような、さいたま市の雑学クイズのようなものを使ったアトラクションもいいと思います。 テレビやメディアでの埼玉県は魅力がないだのつまらないだの言われているので、それを覆してほしいと思います。

・Free-wifiをせっちする。 ・チェーンの飲食店をつくる。 ・さいたましんとしんに観光スポットをつくる。

市役所跡地が訪れたい場所になるためには、まず、子供用につくられるならば遊べるような楽しい場所、大人用につくられるならば、仕事や勉強ができる場所にするのが良いと思う。 子供用につくられるなら、色々な習い事ができる場所、誰でも入ることができる体育館のようなものまたは、プールなどが良いと思う。 また、大人用につくられるなら自習室、予備校の建設などが良いと思う。 自習室をつくることで学生の成績の向上、または仕事の効率化がはかれる。でも、一番良いと思うのはやはり僕の中学校の移動です。 登校が楽になります。基本的に東大宮という駅自体あまり知られておらず、わざわざ乗り換えまでして来る生徒が沢山います。 それに対して、浦和は東大宮より何倍も大きく、知名度も高く、京浜東北線 宇都宮線で1本で来れる人が多くなり、学校生活が楽しくなると私は思います。 学校生活がたのしくなるともちろん生徒のモチベーションを上げ そうすることで生徒の成績を向上させることができます。 成績を向上することで受験に強くなります。進学校の真の力を発揮する時が来たのです。 日本だけではありません。今医療機関が足りない状態です。 もし跡地が僕の中学校になったら浦和だけでなく世界を救うことができるかもしれないんです。 ですので、どうか市役所跡地を僕たちにゆずって下さい。今後ともどうぞよろしくお願い致します。 僕はふざけてなんかいません。これは切実な思い(願い)です。

自習室を作り、そのばに図書館や本屋を作ることで学生の学力が上がると思います。 そして、防音の部屋などを作り、楽器やダンスなどの練習部屋として貸し出したり、市民交流の一環としてレッスンをしたりするといいと思います。

さいたま新都心には気軽に行けるフードチェーン店を作った方が良いと思う。 さいたま新都心と叫べたら、これ！のような大きなテーマのようなものを作った方が良い。 さいたま新都心駅の改札口がとても広大なのでもう少し何かに使えるのではないかな。

障がいをもつ子供でも遊べ、障がいがない子と障がいがある子が一緒に遊べるような公園などをつくってみたいと思います。 障がいがある子とない子の間にある壁のような物を一緒に遊ぶことで無くすことができると思います。

・公園や食堂、図書館を建てる。 ・時々イベントなどを開く。 ・さいたま市に関する資料館をたてる。

最近生き物が少ないイメージがあるから、ピクニックなどができる芝生を作ったり、桜などを植えたりして公園にすることで市に彩りができると思った。

文化館みたいな建物を建てて、新庁舎と浦和の文化館どちらも訪れたらさいたま市関連のグッズがもらえるようにしたら寄ってくれる人が増えると思う。

埼玉県の文化や歴史が知れる場所にするのいいと思う。 市役所跡地を公民館とか図書館などの日常でよく使うような場所にするのもいいと思う。

提案内容

浦和レッズを宣伝するためや、だれでも遊べるようにサッカーコートを設置する。
そして、そこでサッカー未経験や経験者 お年寄りなど全員が楽しめるイベントをそこで月3回などのペースで実施し、
全世代の人々を取り入れる。
時々浦和レッズの選手をよんでサッカーを教える機会もつくり、メディアの話題も集める。

市役所跡地を訪れたい場所にするには、小さい子供から高齢者まで広い年代が楽しめる施設にする必要があるとおもいます。
例えば、子供たちが遊べるような公園やお茶を飲みながら喋ることのできるスペースや、若い世代でも楽しめるようにカフェや交流スペースを作ったりするのいいと思います。

長らくさいたま市の中心となり、市の成長を見守ってきた地として、10区の特徴や歴史などの魅力を国内外に伝える方法や
ランドマークをつくる。
さいたま市の魅力を伝えれば、たとえば10区それぞれの特産品を使った料理や工芸品を売れば、それを求めている人々がやってくるし、
それによって市に活気や成長がもたせられると思う。
また、海外とも交流して日本の中心として関係をふかめるきっかけを作れるようなところも作ったらよりよいと思う。

公園を造る！休息を取る時に。

市役所の跡地に美味しい食べ物が食べられる店がたくさんある建物をつくる。
屋上に上げられるようにして、景色が見えるような展望台をつくる。今までのさいたま市の歴史を展示する。

図書館をつくる、テーマパークをつくる、ショッピングモールをつくる、銭湯をつくる
でかい公園をつくる、イルミネーションをつくる、評判の良い飲食店をつくる、
来たら何かもらえるイベントをする、運動するところや図書館、スーパーマーケットをつくる

跡地に、大人から子どもまで自由に遊べる公園や、キャッチボールや野球が出来る球技場を作る。
それらのとに、飲食物が買える自動販売機や、エアコンが置いてある、誰でも使える休けい場を作る。

・市役所の歴史を展示する場所をつくる→でもただの展示はつまらないので…クイズ形式にして参加型の歴史 展示室をつくってみる

図書館をつくる。テーマパークをつくる。ショッピングモールをつくる。銭湯をつくる。
野球場をつくる。公園をつくる。ホテルをつくる。ゲームセンターをつくる。スーパーをつくる。
ジムをつくる。バッティングセンターをつくる。学習塾をつくる。

市役所跡地を訪れたい場所になるには、費用を考えなくていいのなら、デジタルを取り入れ、小さい子供達も遊べる
ショッピングモールにあるような遊び場を作った方がよいと思う。
しかし、小さな子供達だけだとすれば、「みんな」には愛されないもので、中学生と高校生向けにゲームセンターっぽいのを置き、
大人向けにミニ図書館みたいなものを取り入れた方がよいと思う。
さいたま市のことを伝えたいのであれば、さいたま市で取れた野菜などの特作物や、地元で愛されている名物料理など、
食べ物関係も取り入れた方がよい。

市役所が普段からどのような活動を行っているのか、子供向けに分かりやすく説明する場所を取り入れて
多くの人々に興味を持ってもらえるようにする。

市民の人々が市役所に行きたいと思えるように埼玉県で収穫される食べ物などを使った料理をつくり、食堂を開放する。
また、埼玉県の歴史やさいたま市の歴史を楽しく学べるような展示館の設置や小さい子供が遊べるエリアなどを設計、
老若男女問わず市民の休憩所のような場所になればいいのかなと思います。
なのでカフェとかを作るのも良いかなと思います。
そのカフェには若い人が好きそうな映えるお菓子や料理を作ったり、お年寄りの方向けに温かいお茶や、
健康に良い食べ物を使った料理などを提供することも老若男女から人気が出る市役所になるのではないかなと思います。

市役所跡地に木などの植物を植え、緑をつくる。
また、公民館のように運動や調理、講義や実験など子供から学生そして大人までが使える市民の交流の場となればよいと思う。
また、市民が来やすいように小さなバスのりばやパーキングを設置する必要があると思う。

中の物を全部とっぱらってすごい大きいゲーセンにする。
又は24時間営業をしているデパートにする。ビルを想定したサバゲー場にする。

市役所跡地を訪れた人にポケットティッシュを配る。

子供が楽しめるようなスペースを作る。
周りに花を植えて色とりどりをよくしたり、自動はんばい機をおいたりする。
子供が楽しめるスペースにはなにか公園みたいな遊具をおいたりだとか、広い範囲を設けてボール遊び等もできるようにする。
近くに軽く涼んだりできるような施設を作り、そこでは食べ物を買って食べたりできるようにしても良いと思う。

・テーマパークにする ・食べ物を配る ・宿にする ・図書館にする ・プールにする ・学校にする

さいたま市出身の偉人や芸能人を紹介するコーナーを作ったり、さいたま市で作られている作物を市役所の外で定期的に販売する、
その土地の物、限定の物を販売すればそれを目的で来る人が増えそう。
漫画やアニメなどのモデルにされた土地や場所を紹介するコーナーを作る。
また、その地域に住んでいる母親、父親、同士で交流できる防音のスペースを作ることでプライバシーを守りながらなやみを相談したり、
子供同士の交流を深めることができる。

提案内容

駅から跡地までの道を動くエスカレーターにして、行きやすくする。遊園地や映画館にする。
東京スカイツリーなどのように、埼玉のシンボルになるような大きな建物を作る。
海がないから、海を作る。もしくは、水族館にする。

小さい子が遊べるように屋内にスペースを作る。
中学生等が勉強できるように勉強スペースを作る。
ゲームセンターを作る。
eスポーツやスポーツ用の設備を作る。

市役所跡地をビオトープにする。真ん中に大きな池をつくり 周りには草木をつくる。
生き物がたくさんいれば、子どもたちの遊び場所になるし、草木があれば二酸化炭素を減らす活動ができて、
子どもがSDGsについて知ることのできる場所になると思う。都会に緑があったら見映えもよくなると思う。
建物は埼玉にいる生物などを展示できる場所にする。ビオトープの中に公園をつくる。

・跡地を図書館にする。
図書館内に読み聞かせや、その地域の歴史などを話す場所等を作り、小さい子が学校や幼稚園が終わった後に寄って
読み聞かせや地域の話聞いて楽しめるような場所になる。

市役所跡を親水公園として整備し、子供たちが水遊びをしたり、鳥たちのいこいの場になるようにして、
水浴びを目的とした人たちが来やすいような場所をつくることで、新庁舎の方にも興味をもつようになることができ、
地域の新たな観光資源としてPRしやすくなるので、そのような施設があると良いと思いました。
また、地域の住民の方向けにパンフレットの配付などもすると良いと思いました。

二階建て以上の大型図書館の建てることを提案します。
私の案としては、1階～2階などを本のある図書館スペース。3階を自習・作業スペースとする案が私の案です。
具体的なものではパソコンで作業できるようにフリーWi-Fiがあると良いと考えます。
また、1階か2階のどちらかに軽食(ホットドック・コーヒーなど)を提供することのできるスペースが欲しいです。
また、手や足など体に不自由がある人でも過ごしやすいと思いました。

図書館をつくる。埼玉の歴史がわかるようにする。また、その文化を体験できる場所にする。自習スペースをつくる。

でかい図書館にする。埼玉のことがくわしく分かる場所にする。フリーWi-Fiをつける。
自習スペースをつくる。市民が予約したら使えるホールなどをつくる。

東京ビックサイトのように会場を貸し出す。保育園や幼稚園などの地域に必要な施設にする。
スーパーなどを作ってみたら良いと思う。貸し出しオフィスにしてみる。

訪れたい場所を作るには、多くの人が訪れたい機能化市役所跡地に設ける必要があるはず。
例えば、図書館などは分かりやすいでしょう。
他にも、定期的に地域の物産市があるホールを作るといったものも、後に人が訪れる理由を生む施設ではないでしょうか。
後は言ってしまうと市役所跡地が必ずしも公的な場所である必要はないと思うので、ありきたりですがショッピングセンター、
他にも浦和地区に少ないアミューズメント施設を置いたり、広々とした公園として整備するのも良い手段だと考えます。
文化的かどうかといったことにあまりとらわれ過ぎず、市民がより来たいような場所になれば良いと思います。

- 資料館を建設して、市役所が行った功績などを展示する。
- 資料館だけでなく、道行く人達が入りやすいように、小さなカフェなどの、ほっと一息つける場所をつくって、
地元の人々と若い人達の交流を目指す。
- もしカフェで飲み物の以外のメニューを出すのなら、使う材料をできるだけ埼玉特有の食材に絞り、地産地消も両立させる。

今は公園などが日本全体で少なくなってきたので、跡地に公園をたてたり、高れい者がこれから増えてくるので介護せつなど、
これから問題になってくるようなことを解決できるような建物をつくる。
若者がくるようにするために、オシャレなカフェや洋服屋などをたてる。
保育園などをつくる。待機保育がふえているから。

公園などをつくって小さい子から大人までみんなが楽しめる場所にする。
ドッグランをつくって犬と遊べるようにする。犬とごはんたべれるところをつくる。
キャンプ場にしておもしろいばしょにする。花などをたくさんうえてとてもきれいな場所にして、バをいやす。

市役所をテーマにしたテーマパークや娯楽施設をつくらばいいと思います。
人もあつまるし、市役所跡地としてのポテンシャルも守ることができると思います。

市役所跡地を市役所の歴史博物館のようなものにして興味を持たせる。
子供から老人まで訪れやすいような公園を近くに作る。
また、その博物館や公園に行きやすいように交通整備をする。

私は運動部です。バレーボールをしています。
しかし、私の学校は中高一貫の市立なので、なかなか連日体育館を借りて練習できません。
部活動が無い日は筋トレや自主練習をしています。やっぱりボールをさわって練習したいのも事実です。
しかし、公共の体育館はまだ少ないです。ですから、私のような悩みを持つ学生はたくさんいると思います。
それに大人も使えればもっと人が集うようになるのではないのでしょうか。ご検討の程、よろしくお願い致します。

提案内容

みんなが楽しむことができるテーマパークや娯楽施設を作ればいいと思います。
例えば小さい子供や小学生から見ると市役所というのは、行ってあまり楽しくなく、興味を示されないとします。
そのため、跡地に市役所の歴史をかざるだけだと市役所にお世話になった人なら行くかもしれませんが、子供たちはあまり興味を示さないとします。
そのため子供たちが楽しみながら市役所を思い出すことができる施設を作ればいいと思いました。

うらわの歴史とかをまとめる。博物館か、公園をつくる。新しい遊園地をつくる。
アニオタが多くあつまる店をつくる。市民プールをつくる。アニメの聖地になる。水ぞくかんをつくる。
温泉とか旅館とかをつくる。Wi-Fiをとばす。空港をつくる。

文化や芸術に小さな子供たちに興味をもってもらうために昔の文化と今の文化を融合させた、
ちょっとした美術館のようなものをつくり、実際に見たり・触れたりして子供が興味を持つことができると思う。
また、小学生、中学生、大人と分けて、遊ぶことのできる範囲を増やす。
(例) 縄文・弥生時代などで火をおこしたり、土器をつくったり、と少し難易度が高いものなどで分ける。

そもそも市役所跡地というなんの歴史も由緒もない場所が人々が訪れたいくなるような場所になることはまずないと考えられる。
よって、跡地には、博物館や史料館等にし、観光名所にするのがよいと思う。
また、市役所跡地に建物を建設する場合、わざわざ今の建物を解体して新しく建設するより、今の建物を流用し、
内装だけ変更して使うほうが工事代等がなくなってよいと思う。

埼玉の伝統工芸品や名物を市役所跡地の近くで販売する。
ワールドトレードセンターの跡地であるグラウンドゼロ 9.11 メモリアル記念館のように、市役所跡地に埼玉県・市役所は
こんな活動をしてきました、埼玉の良い所や見どころを説明した掲示板を設置したり、市のイメージキャラの像や絵の展示を作る。
また、季節ごとに、桜、ヒマワリ、モミジ、ポインセチアなどを植えて、並木ロードや花畑を作って人を集める。

地域の活動に基づいたイベントなどをやる。
例えば、さいたま市で古くから続いている工芸品などを造っている職人さんたちを呼び、体験イベントを実施する。
また、さいたま市内のスポーツクラブ（浦和レッズや大宮アルディージャ）の選手を施設に呼び、サッカーの体験イベント・講習を開き、
幅広い年代層がきてくれる場所にする。
また、すぐ近くに子どもたちが遊べる公園（遊具あり、ボール遊びあり、を別々にする）をつくり、子育てをする人たちが、訪れるような
施設にする。
畑をなどもつくて地域の人々に畑を貸し出し、育ててもらう。

コワーキングスペースの設置 図書館・カフェ等、多くの人々が足を運ぶ施設を作ると良いと思う。
市役所をテーマにした娯楽施設やテーマパークの建築。そしたら子供が寄りつく→もうかる→
♡また、木をわんさかうえて森にする→もうかる♡

Wi-Fiが強くて、キレイ、でおもしろ味のある、明るい建物を作る。跡地は広場として開放して、庭にする。
その町にあったイベントを開きする。市民へメッセージをつたえるためにけいじばんを作る。
申請などのまど口がわかりやすいようにあんない板などを大きくせっちする。

浦和や大宮の合併などさいたま市の誕生についてなどを資料を見たりして、実感できるようなさいたま市の歴史についてしれるような場所にする。
元々、市役所であったことを利用する。廃校の活用などで行われているように、建物をかいたいせずに、スポーツ活動をしている人達などに
貸したりして、人々の交流の場とする。

ばんきょうやゲームをできるスペースをつくれれば人の出入りはふえると思う。
また、よみぎかせなどの子ども向けのイベントをする。
フリーワイファイをとばす。
また、市役所跡地についてまとめたパンフレットをえきなどにおき、せんでんする。
がっこうのあつまりなどのだんたいにばしょをかしたす。

色んな人が市役所跡地に訪れたいと思えるような場所にするには何かしらのイベントを行うことが重要だと思います。
何も無い場所に行く人はかなり限定的になってしまうので何か食品のフェスを開いて試食して売買できるような場所になれば
人も来るようになりぎわう場所になると思います。
また、有名なアーティストを呼んでライブなどのイベントを行うのも一つの案だと思います。
影響力のある人がイベントを開けば必然的に人が集まってくる。
なので活気がわき、にぎわう場所になり、結果的に人々が訪れたいと感じる場所になると思います。

市役所跡地には、公民館のような建物を建てるとよいと思います。
まずメリットは、その建物の中に子どもが楽しめるようなコーナーを設置することです。
図書館や地域のイベントのコーナーを置けば、子どもたちは楽しめるし、普段学ぶ機会のないことを学べると思います。
また、世代を超えた人たちが関われるスペースを設置すべき。

私は、市役所跡地の伝統を守るため、浦和（埼玉）の歴史展示所をつくるべきだと思います。
展示所や博物館をつくることができれば、たくさんの人に埼玉の良さが伝わると思うからです。
また、人を集めるために、イベントやフェスをするのも重要だと思います。
人を集めるため、たくさんの方が知っている、有名なバンドを招待する、等、たくさんの方が訪れたいと思うような工夫が必要だと
思います。

老若男女誰もが訪れたいくなるような様々なイベントを行う。例えば行けば記念の何かをもらえるようなものなど…きれいにする。
誰もが知っているようなものにするために、たくさんせんでんする。

提案内容

市民が交流する場を増やす。イベントをかいさいする。誰でも跡地が使えるように、跡地をいろんな人に一定期間貸す。市民が使いやすいような物を設置する。

休日に子供を遊びにつれていけるような施設を建てれば良いと思います。
子供を休日どっかに遊びに行かせなきゃいけない時に近くにあると子供を連れていきやすいからです。
しかも子供なので一回楽しかった場所にはあきず、ずっと行き続けると思うので良いと思います。
さらに遊びに来た子供同士で友達になり一生の付き合いになるかもしれない交流の場になると思います。

市役所跡地には家族などで行ける大きな公園を作ったり、大きなショッピングモールなどを建てれば新都心にも人が集まってくると思う。
ショッピングモールを建てて、子供連れのために公園を作り、子供も楽しめるような場所にすればさいたま新都心を利用する人も増えると思う。
ショッピングモールも埼玉の中でも大きい物を建てれば他の市とも差をつけられると思う。

電車の中に広告をはり、乗客に興味をもってもらう。跡地だけでなく、子どもや老人が来やすいせつをつくり、来たお客さんに元市役所だったことも伝える。
また、イベントなどをやり、ツイッターやティックトックなどのSNSを通じて多くの人々に伝える。『キャピキャピテヘペロ♡』を「する」。

市役所にはかたくなるしく、少し近づきにくいと考えている人が多いと思うため、郷土の資料をまとめたとしても来る人は少ないと考える。
よって意外性を持たせることで若者を寄せつけるようなものがあると思う。
もしくは、ファンやユーザーの多いコンテンツについて集中させた売店をつくれれば良いと思う。
例えば浦和レッズのユニフォーム等を売る階を作るなど。E-スポーツ関連とかも良いと思う。

建物自体が残るのであれば、建物内に、みんなが使える図書館を作ったり、いすやテーブルを少しおいて、小さい子からお年寄りまでがくつろげる空間をつくる。
実際に私が住んでいる地域には市民が自由に使える建物があり、そこで、地元の学校のすいそうがく部がコンクール前のリハーサルに使ったりしているので、そのような、地元の子が気軽に使えるような所にしてもよいと思う。

市役所跡地が訪れたい場所になるためには？
初めて店をひらいてみたい、という素人の人に安く土地（部屋）をかして自由に店をひらいてもらう。（パン屋さんとかがあればうれしい）←+保育所とかもおいたらいいかもです！ +バンドとかダンサーに部屋のかしだしー練習室！！ +OO教室とかひらくのはどうですかね！

市民プールをつくったらいいと思います！
みんな多分プール好きだと思うし、あんまりしき地いらないうし、かせげると思うので利益が出るからプラスになっていいのかなと思います。冬は温泉にするのもいいと思います。
または、埼玉の良さを伝えることができ、利益も出ないんじゃないかなと思います！！
そこに埼玉はお年寄りが多いから温泉などつけたらみんな集まると思う！

- ・運動しせつを取り入れる。
- ・その土地の歴史を紹介する場所をつくる。
- ・ピアノ体験会とか地域の人が関わりやすいイベントを開催する。
- ・ジムを作る
- ・遊園地を屋上につくる

テーマ2について、やっぱり若者のつどい場にすべきだ。
屋上には遊園地、室内には映画館やアミューズメント施設、安い店、ブランド店などをぎっしりつまった属にいう「山奥の夢の国」をつくるべきだと思う。
形は三角形にして外が見えないようにして入り口と出口は一つだけにすべきだと思う。
そうすることでライバルと競える夢の国をつくれると思った。

- ・体育館かバスケットコートを作ってください。
- ・ファストフード店も作りなさい、ゲームセンターもいいです。
- ・地下には男女が楽しめる施設を作りましょう。

無料の図書館をつくったり、子どもと大人が両方遊べるスペースをつくる。

公園を作れば良いと思います。
とても広い土地が残るため、小さい子供や大人、お年寄りなども楽しめるよう、たくさんの遊具があるスペースや、ランニング、サイクリングができるスペースを作ったり、ゆったりと日向ぼっこなどして休むことのできるスペースなんかを作ってもいいと思います。
また、屋内が好きな人ように、あまったスペースにカフェテリアなどを作って屋外だけでなく屋内でも休むことが出来るようにしたいと思っています。
それがショッピングモールを作っても良いと思います。

市役所跡地に関しては、カフェなどが併設した 図書館に なるといいかなって思います。

私は市役所跡地を 児童館にしてほしいです。
私の住んでいる市の児童館は各小学校から近かったので、色々な小学校の子との交流が無かったので、駅近の児童館を作ってほしいです。

子供の視点で言うと映画館がうれしいかなと思います。
交流を目的とするならばOOフェスや屋台などを定期的に行くと楽しいと思います。
次は 非現実的なことだけど、 あったらぜったいに市民の方々に愛されるだろうなと思う、遊園地です。
これは大人にも子供にも喜ばれると思います。面積が少し小さいと思うけど、それなりのものはあって欲しいです。
最後はショッピングモールです。これは歩いて行ける場所があればどこでもものすごく便利だし、うれしいからぜったいにたくさんの方々に来て下さると思います。

提案内容

旧さいたま市役所跡地にはさいたま市の歴史などの資料を保存する博物館がいいなと思いました。歴史保存館があるといいと思いますが、僕の最適解とすれば、スーパーなどの生鮮食品・家電量販店、レストラン・ゲームセンター・アニメショップ・服屋のような、次世代型のアウトレットができればいいなと思いました。

- ・公園のような子供が遊べたりすることで、生活しやすくする。
- ・マンションを作って、市営アパートとして貸し出し、お金をかせぐ。
- ・保育園や幼稚園を作ることで、待機児童を減らす。
- ・さいたま市の歴史がわかる歴史館？的なものを作る
- ・百貨やスーパー、映画館、レストランなどの便利なのが入っているショッピングモールを作る。

市役所跡地に駅を作り、近所の人の交通の便を良くする。
歴史をカベに書き連ねる。
新しく学校を作る。
公園にする。
市民の人が無料で住めるマンションにする。
老人ホームにする。

- ・市民プール・体育館などのスポーツ施設
- ・公園
- ・科学館・博物館などの教育施設

今、保育士や保育所が不足しているというニュースを見た。
だから、浦和の跡地に保育所をつくってみる。
子ども用のテーマパークなどを作ってみる。
市役所の歴史とかを展示する建物をつくって市役所とはどんなとことかを色々な人に知ってもらおう。

市役所跡地には市民プール(ナイトプール)・(プラネタリウム)、カラオケ、プリクラ等を設置すると、若者がたくさん訪れると思う。
洋服店や、食事が出来るレストラン、カフェもいれて、屋上はテニスやバスケが出来るようにコートを設置したり、ライトアップか、配置にこだわって、映えるような空間を作り、持ち込んだ食べ物をそこで楽しんだりすることができたらとても良いと思う。
また、こうすることによって、移動する手間も省けると共に、幅広い年代で、利用することができるので、若者だけでなく家族連れまであきることなく楽しむことが出来ると思う。

アニメのショップを作ってほしいです。また、アニメショップの中古屋を、国内最大級くらいの大きさで作ってほしいです。
最近色々なヲタクのお金を使う量があると思います。私は浦和に出来たら必ず行くと思います。
是非 検討いただければ幸いです。

市役所跡地に公園や病院等を建てる。公共の施設を建てれば、皆が来やすく、訪れやすいから。
公園を建てれば、子供と親や、子供達等が来やすい。
病院を建てれば老人や赤ちゃんを連れてきた親等が来やすい。
また、学校等を建てれば、元々市役所が建っていた周りの家庭が来やすくなり、年齢関係なく来やすくなる。
市役所跡地記念館等は建てないほうが良いと思う。なぜならそのような記念館は子供達等はたいてい来ないからだ。
記念館等を建てるよりは公園を建てた方がよほど良い。
浦和駅の近くということは広い公園等は無いと思うが、もし出来て、設備が充実して、人気になったり評判が良くなったら、浦和駅から来やすいので、遠くに住んでる人も来やすくなり、浦和駅周辺がもっと活発化すると思う。

周りが住宅地なので、市民向けの娯楽施設が農業関連、食料に関する施設を作ったらいいと思います。
狭い室内でも野菜が作れるかどうかの実験など。
また、イベントの際に少し安く貸し出せる会場や、騒音、悪臭が出ないような研究を進めてもいいと思います。

(1はシンプルなもの、今の市役所を踏襲、少し近未来的にしたものでいいと思います)

売って財政の足しにする。

大きな公園にして、小さな子どもたちがのびのびと遊べる場所にする。

子供の託児所にすることで、パートの方々が安心して仕事できると思います。

かなり大きな場所で駅なども近く立地に恵まれた所だと思います。
利便性と土地の大きさを生かした市民の使いやすい所になれば良いと思う。
そして、市役所ということを反映させることも大事だと思うので、昔からの市の歴史を見ることが出来る何かを展示するのがいいと思う。
具体的には昔と今の市の地図や人々の習慣の比較が良いと考える。

みんなが遊んだり、おしゃべりしたりできるいいの場が欲しいです。
一度浦和へ行ったことがあるのですが、さまざまな建物やアメニティに夢中になると同時に、ゆったりできる所が少ないように感じました。
旧庁舎の跡地は、みんながほっと一息ついて、子どもとゆったりできるような緑のある所にしてほしいです。

市役所跡地に、カフェのような休めるスポットを作り、「市長が淹れたコーヒー」とかを売ればいいと思います。

提案内容

子どもたちが遊べる公園や、バスケ・テニスなどができるコートをつくる。
イルミネーションなど町をさらに活性化させることをする。

市役所だけのマスコットキャラを作ってそのぬいぐるみがかざられていたり、居心地が良いように産地特有の飲み物も飲めるようにしたり、イルミネーションが見られるようにに建物を改修する。

若者男女の沢山の人が訪れやすいように、ゆったりとしたカフェを置く。そのカフェの壁やテーブルなどに浦和の歴史を展示する。また、カフェのメニューを頼んでもらった時に、トレーに浦和の歴史を印刷した紙を敷き、お客の目につきやすいようにする。

市役所跡地に訪れてくれた子どもたちに無料でキャンディーを与えたり、敷地内に子どもから大人まで誰もが楽しめる卓球や将棋などの娯楽スペースを設けたり、何か珍しいものや人々が何か学びを得られるようなものを説明をつけて飾り博物館のような場所を設けるのも良いと思う。

小さい子どもでも遊べるような遊具などを設置する。
インスタ映えするよう何かを設置する
さいたまでしか食べれない何かを食べれるスペースを作る。
コクーンシティとコラボでもしてイベントをする。

- ・図書館や子供用の施設を作る。
- ・外装などをきれいにして、みんなが見やすい市役所にする。
- ・テレビや新聞などを作って知名度を上げる。
- ・カフェなどを置く
- ・何か市に貢献したらカフェ1杯無料
- ・募金するように宣伝する。
- ・ある程度市にお金を使う。
- ・親世代に一番労る
- ・子供とかの支援に力を入れる
- ・勉強できる環境を作る。

割と大きめの図書館やアミューズメント施設などを兼ねそなえた、巨大な施設を造る。
浦和の隣にあるさいたまスーパーアリーナのライブなどのイベントに合わせてその施設でグッズ販売などができるようにする。
様々なサービスを併合することで需要がある施設になると思います。

カフェなどを設けたり、町の歴史が分かるようにけいじ板をはったりする。
カフェなどでは地元の材料を用いたものをふるまう。じゅうでんきをいっぱいおく。
掲示板では、地元の名所にいるように感じられる様な、トリックアートを作る。

- ・イルミネーションを設置してクリスマスなどに付けるようにする
- ・公園などにして子どもたちが遊ぶような空間にする
- ・埼玉の歴史を学べる場所にする。
- ・数年で市役所から見える景色の変化を展示したりしてみる

- ・子どもが楽しんで遊べる場所を作る。
- ・家族がみんなで楽しめるショッピングモールを作る。
- ・子どもを預けやすく安全安心の幼稚園を作る。
- ・さいたま市の歴史や文化がわかる資料館を作る。

浦和レッズの展示したり、選挙会場にする。
児童館か学童保育室にする。
中学生や高校生が勉強できる場所を作る。

若い人たちも来やすいようにするために映えるスポットを作ったり、近くにお洒落なカフェとか作ったりしたら若者は来るかも…？
夜にライトアップというか、イルミネーションとか若い人から年齢層問わず、人気なものを開催して人を集める。
定期的に祭りとか美味しいものを埼玉県産のものに限定して開催してSNSに広めてもらう。

- ・どんな年代の方でも参加できるような楽しいイベントを開催する
- ・自習スペースをつくって、そこにパソコンをおいて学習しやすい空間をつくる
- ・小学生とか小さい子どもたちに昔遊びを高齢者の方とかが教えてあげて交流をつくる
- ・さいたま市の歴史がわかるようなスペースをつくる
- ・若い人たちも市役所を身近に感じられるように、カフェなどをつくる

- ・様々な年齢層に向けてのサービスを提供→若い層…市に貢献すると指定のカードにポイント付与→中年層…スーパーの割引券、デパートでの100円券等→高齢者層…ボランティア等の活動をする→年金補助
- ・市役所の清掃のツアーをして市役所の飾り付けをしたりして、協力してくれた人にプレゼントをする。
- ・市役所で子ども向けのショーやイベントを展開する。
- ・ライトアップする。

近代的なビルや、建物が多いので大きな、公園を作って、子供などの将来、生産性がある人のための施設を作ってほしい。
一定数の老人達が、うるさいなどもんくをいってくると思うのでそういった場合は、老人達が喋ったりできる小さなスペースを作ればよいと思う

提案内容

子どもも大人も楽しんで訪れたいような場所にするには、まず、子どもが楽しめるように、何か遊具とかを置けば良いと思いました。あと、イルミネーションなどを設置すれば、子どもと親がいっしょに楽しめるし、カップルも来て、デートスポットになるかもしれないと思いました。

それと、お店をかまえて、ドリンクとかを売ればいいんじゃないと思いました。

女子中高生をターゲットにして、映えスポットや、プリクラを設置する、静かに集中して、勉強ができる自習室を設置する。SNSで発信

近くに若者の好きそうなイベントを開催したり知名度の高いYoutuberやVtuberなどとコラボして若者に対する知名度を上げる。また、Twitterやインスタグラム、フェイスブック等のSNSを活用したり、アイデンティティを作ったりする。

- 子どもたちが利用できる自習スペースをつくる。
- 新しい図書館の施設をつくる。
- 避難場所にする。
- 子供食堂をつくる。(イートインスペースをつくる)
- 観光案内所にする。

私は、市役所跡地を文化芸術機能、教育・先進研究機能、市民交流機能のどれにするべきでもないと思います。理由としては、今さらそのような施設を造ったところで、人は来ないでしょうし、私たち市民の住宅の周りにも、そういった施設は、十分過ぎるほどあります。

そして、そういった施設は、高齢者や子供に向けて考えられて計画されており、全年代を取り込めるとは思えません。ですので、歴史にとらわれた考え方をするのではなく、何をすれば市民全年代が本当に来たいと思える場所になるのか、もう一度考え直すべきだと思います。

スポーツ施設

プール(流れるプールやスライダー、屋内の温水25mプール(水泳教室も))、アイススケート(冬限定でプールを凍らせる)卓球スペース 体操教室、ダンス教室、ヨガ教室など

多くの人が気軽に訪れ楽しめるようにしたいです。

それには緑あふれる公園として活用し、その公園の中に「①広場」「②運動場」を作りたいです。

- ①広場 平日には近隣住民の憩いの場として、土日はさいたま市内で作られた農産物などが並びマルシェとして、市民交流の場となる。
 - ②運動場 大きな公園が少ないので子供たちが運動できる場にする。ジョギングコースも作れば多くの人が利用でき、市民交流の場となる。
- ①と②を作ることで、大規模な平面スペースが出来ることから、自分が加入している少年消防団で教えてもらった災害等緊急時に避難場所として活用でき、安心安全のアピールが出来る。

全年代が職業体験ができる施設。子どもの職業体験はよくあるけど大人や高齢者の職業体験はあまりない。

子どもの職業体験は、たくさんの職業を知ってもらうことで、職業につかない若者を減らせる。

大人の職業体験は、職業についていない人が職業に出会うきっかけになり、働き手の増加につながる。

高齢者の職業体験は、定年退職しても働ける高齢者の後押しができ、高齢者の収入が安定して年金を受け取らなくてもよい人が増加して、政府の財源が節約でき、子ども政策にお金を回せて少子化が少し良くなり働き手の増加につながる。

埼玉県の歴史を表した、博物館にしてほしいです。

理由は、「埼玉は、こういうことがあったんだよ」と小学生などに広めることによって、より埼玉を親しんだり、新しくひっこしてきた人に、埼玉はいい所だぞとつたえられるからです。

もし、この施設ができたら、校外学習として、小学生や中学生をその場に行けるようにしてほしいです。(無理ならいいです)

さいたま市と聞いて何か有名なものなどを思い浮かべる人は少ないと思うので、さいたま市発展のため何かさいたま市での特別なものを紹介しそれを通してさいたま市をもっと知ってもらえるようにすることが必要だと思った。

月に1回程、夜に、駐車場で映画を観れるようにする。

市営の健康ランドをたてる。

- ①浦和はサッカーが有名なのでこれからの日本のサッカーを引っばる子どもたちがサッカーを練習できるところにすればいいと思います。
- ②さいたま市の伝統工芸品や伝統料理に気軽にふれられるスペース。
- ③大きなプールのある公園をつくって夏場みんなが遊べるようにする。

図書館、公園、など公共の場所をつくる。

- 屋上に観覧車を設置する。
- 近未来型の、新しいちょっと変わった建物にする。
- 駅前だから、軽く休憩できるようなしせつにする。
- 高齢者の方も多くくるから、スロープやエレベーターなど、行動しやすいつくりにする。

その場所にしかない、娯楽施設などのオンリーワンの何かがあると訪れたい。

- 宮下パークのような、スケボーパークを作る。
- テーマパークのような、アトラクションを作る。

遊園地を作る。

提案内容
・安めの公民館・博物館
資料館にする
公園と学館が融合した場所をつくる。スタンプラリーの実施。
・スポーツアクティビティセンターやテーマパークなどの、いろんな年代の人が楽しめる娯楽施設。
土地の問題が出てきてしまうのですが、観覧車を建てたらどうですか？ 車内にさいたま市の歴史が知れるモニター的なものをつくるとさいたま市のことを知れるきっかけになると思います。
市内プールか、スライダーとかがある、遊園地的なプールを建てる！
私は、建物を解体したら文化ホールのように何かの発表会に使える建物だったり、スポーツホールのようにしてクラブチームだったり何かの大会 だったり行えるホールを建てたらいいと思います。
プールを作る
さいたま県やその周辺の歴史を振り返ることができる博物館を作る。
お年寄りから子供まで楽しめるイベントを年中開きする。
はやりの物など子どもが遊べる大きめの公園などをつくる
さいたま市の歴史を知れる博物館的なものまたはアトラクションにする。 市役所跡地でさいたま市の伝統を体験できる行事を定期的にする。 映画やドラマに貸し出して使ってもらって映画やドラマの聖地にする。
まわりに人が集中するような施設を建て、物量で押す。
・フォトスポット的なものを作る・スタンプラリーなどのイベントを定期的に行う。 ・市役所跡地ということを利用してご当地グッズを売ります。 ・いっそのこと緑を増やす。
インスタ映えスポットを作る。花をたくさん植える。
立地が良いので民間の信用ある会社に貸します。 そこで発生する利益で気持ち程度ではあるが財政に余裕を作りもっと住みやすいさいたま市を作る。
・市役所跡地に来た人にスタンプを押す→埼玉県の市役所や色々なスポットにスタンプを置いてスタンプラリーをして何個かためたら景品と 交換できるようにする。 ・近くに大きい公園を作る。 ・イベントとかでゆうめいなインフルエンサーとコラボしてコラボ品をそこで売る。
跡地と新しい所をつなぐスタンプラリーを開催！
最新で楽しいショッピングモール、イベント会場、おいしいご飯屋さん
さいたまの文化を体験したり、さわれたりする場所にする。とかハザーなどをたまに開く場所。とか。
・遊園地・最新研究所・小売りチェーン店・サッカー場・毎日お祭り・埼玉スカイツリー
・市役所跡地を大きなデパートにすれば誰にでも必要とされて子どもから大人まで楽しめる ・大きなホールにしてかし出す。
緑地化・大規模な公園施設
・税金の使われ方や市役所の役割を分かりやすく勉強できる ・子どもや若い人でも利用できる場所
ショッピングモールやさいたま県産のものだけうるスーパーをつくる。
・モール・アウトレット・フリーマーケット・公園・プール・博物館

提案内容

ショッピングモールなどの家族で訪れることができるような施設。

ゲーセンおく、プールおく、有名なユーチューバーを呼び、ユーチューバーのブランド専門店つくる、テパートつくる

ぼくは幼稚園のときから野球をやっています。野球を通じて、たくさんの市に友達があります。さいたま市は安全だし便利で快適だし、沢山の名産品や名所・偉人がいるので、もっともっとさいたま市のことを知ってもらいたいです。

訪れたい場所になるためのアイデアは、4つです。

- ・さいたま市の名産品がいつでも食べられる、買える場所。たとえば、浦和のうなぎ・岩槻人形・見沼のお米や野菜、そのグッズやお菓子。さいたま市のゆるキャラグッズ。若田光一さんグッズ。福岡の祖父母や、愛知のいとこなど、他の県からの友達やお客様が来た時に、一緒に連れていきたいような場所がほしいです。
- ・うなぎミュージアム・・・さいたま市の歴史がわかる。浜名湖のうなぎなど、全国で有名なうなぎとの違いがわかる。食べられる、グッズやお菓子が買える。体験型で実際に作ったり見たりできる。夏休みの自由研究の材料になるような場所。
- ・子どもからお年寄りまで誰でも集まれて、情報交換したり、待ち合わせたり、お茶できる場所。地産地消のレストラン。
- ・放課後の校庭や公園で野球ができないので、野球が思いきりできる場所。市民バッティングセンター。

◎浦和うなぎ公園、博物館を作る

うなぎまつりの会場であり、浦和の伝統産業でもある『うなぎ』を跡地を利用し、これからも象徴として残しつつ新たな未来型公園を作れたらよいかと思えます。

みんなの憩いの場として足を運んでもらい、公園としては勿論、うなぎの名店マップやスタンプラリー等もあったら面白いかと思えます。

- ・うなぎのキャラクターを推し、アプリやホームページを作成しイベントや浦和のうなぎや魅力について発信する。
 - ・観光名所を目指す。
 - ・フリーWiFiエリアにする。
 - ・SDGSへの取り組みをする。(ユニバーサルデザインの推進、うなぎ祭り、スポーツや運動会、フリーマーケットなどイベント活用。遊具や健康器具設置、植林、青空子供食堂、太陽光発電パネル設置、水遊び場はそのまま残せたら残す)
 - ・うなぎの家の設置。
 - ・うなぎと浦和の結びつきや江戸時代から続く歴史についての看板。
 - ・やなせたかし先生のうなぎ小唄など興味を持ってもらえる音楽を流す。
 - ・博物館では、実際のうなぎを展示したらよいと思う。
- うなぎの名店や歴史、やなせ先生との思い出結びつきについて知ってもらう。

理想論になってしまうかもしれませんが、いつか『浦和産の完全養殖の施設』がこの地で実現させられたらと思えます。

【足を運びたいくなる】→【市役所跡地へ行く意味を持たせる】→【自分の訪問が記録に】→【記録が未来へつづく】→【記録の記念でまた足を運びたいくなる】

市役所跡地に訪れたいようになるためには「行った意味」を残す事だと思い、その取り組みを考えました。

跡地に〈one step登録〉コーナーを設け、1人1人の《足跡》を残して帰ってもらいます。

《足跡》は《歩幅》として1人50cmでつないでいきます。

登録者みんなの《歩幅》が距離になり「さいたま市1周」「埼玉県1周」「関東地方1周」などその後、日本、世界へと旅をします。

登録者は自分の〈one step登録〉の位置や現時点の旅先をHPや特設LINEなどで確認でき、その旅先の特産品や取り組みなどの情報を知る事ができます。

自分のone stepが記録になり、記念日にまた登録しに跡地を訪れたり、自分の子供が生まれたらその子供のone stepを登録して成長を記録として残してゆく事もできます。

目標の旅先へあと数歩！となった時には周りの友達に参加を呼び掛けたり、拡散したりして伝言ゲームみたいにこの取り組みがひろがっていきます。

〈one step登録〉コーナーへ行くとスタンプがもらえて市内で使えるクーポンなどがもらえたり、ご当地商品のプレゼントの抽選会があるととっても参加者も増えると思えます。

私は市役所跡地に行きたいか・・・と考えた時に「何しに行くの？」と思いました。

でも、行ったら終わりではなくその後も気になるような取り組みは何だろうと思いついてこの〈one step登録〉のアイデアが浮かびました。

市役所跡地は浦和駅付近にあるため、電車をよく使う私達にとってはとても行きやすい場所になっています。

私がこの市役所跡地につくって欲しいものがあります。それは子供食堂と児童館です。

子ども食堂では消費期限または賞味期限が近いものを集め、それらを提供する方針で考えてほしいです。

なぜなら、そうすることでSDGs等にも繋げることができるからです。

児童館は最近、公園で遊んでいる子供たちがうるさいという人が出てきており、子供たちが公園にいきにくい現状があります。

そこで児童館をつくり、そんな子供達が行きやすいような遊び場にし、そこで中学生や高校生などが児童との交流ができるようなボランティア活動が出来るようなことにしてほしいです。

貴重な体験ありがとうございました。

さいたま市の特産品や農作物を使ったカフェ
お子様連れの家庭が多いから、鉄道カフェ
若い世代にも足を運んでもらえるようなおしゃれなカフェ
自然と触れ合える公園
社会の疑似体験ができる施設

提案内容

市役所は、私たち中学生には敷居が高く、用事がないのでなかなか訪れない場所です。そして、中学生が訪れていいのかな？勝手に入って怒られたらどうしよう、と心配になります。なので、入りやすい入口が大切だと思います。

いま、さいたま市ガチャや大宮ガチャというカプセルトイが流行っているので、入口に置いてほしいです。そして、1階には、さいたま市の歴史コーナーや、さいたま市のお土産コーナーとか、さいたま市のお菓子や地場野菜を売るお店とかがあるといいと思います。

あと、勉強とか出来る机と椅子があるお部屋があると嬉しいです。

さいたま市をもっとたくさん知る事が出来るといいと思います。

また、授業でも、生命や、赤ちゃんのコトを勉強するのですが、なかなか触れあう機会がありません。

お年寄りの方とか小さな子供とか色々な年齢の人がお話できるようなワークショップが出来るスペースとかあると良いなあとと思います。

私たちが勉強する機会が出来て嬉しいです。

あと、ディベート大会とか英語などの弁論大会とか有名な人の講演とかを週末に市役所でひらいてくださると参加したいです。

浦和で有名な食べ物のお店を開いたり、浦和はサッカーで有名なので少し小さなスタジアムなど浦和で有名なものが跡地にできればいいかなと思った。

緑を溢れさせたいです。公園、交流広場のような感じで。ですが雨の時もいられる場所にしたいです。

私としては、公園の何か所かに支柱を立てて置き、そこに撥水の布をひっかけるような、晴れでも雨でも外で交流ができる、遊べる場所がいいなと思います。

さいたま市の特産品や名物、工芸品、ワークショップなどが、屋台よりもレジャーシートの上で出ているようなさいたま市を知らせる場所としても活用できると思います。

それぞれの区の花、バラ、ニチニチソウ、さくら草などが花壇みたいにきっちりではなく、草原のように所々密集して生えている。

人がやったというより自然をそのまま残したような空間にしたいです。